

倉敷市学校施設
長寿命化計画

令和3年3月

倉敷市
教育委員会

目 次

第1章	学校施設の長寿命化計画の背景・目的	
1	背景	1
2	目的	1
3	計画の位置付け	1
4	計画期間	2
5	対象施設	2
第2章	学校施設の目指すべき姿	
1	子どもたちの主体的な活動を支援する施設整備	
(1)	多様な学習形態，弾力的な集団による活動を可能とする施設	3
(2)	ICT環境の充実した施設	3
2	安全でゆとりと潤いのある施設整備	
(1)	生活の場として健康に配慮した施設	4
(2)	災害に備え，避難所としての役割も果たす施設	4
(3)	環境負荷の低減	5
3	地域に開かれた学校施設の整備	
(1)	学校，家庭，地域の連携・協働	6
(2)	学校開放のための施設環境	6
第3章	学校施設の実態	
1	学校施設の運営状況・活用状況等の実態	
(1)	対象施設一覧	7
(2)	児童生徒数及び学級数の変化	14
(3)	学校施設の配置状況	15
(4)	施設関連経費の推移	17
(5)	学校施設の保有量	18
(6)	今後の維持・更新コスト（従来型）	20
2	学校施設の老朽化状況の実態	
(1)	構造躯体の健全性の評価及び構造躯体以外の劣化状況等の評価	22
(2)	建物情報一覧	29
(3)	今後の維持・更新コスト（長寿命型）	43
第4章	学校施設整備の基本的な方針等	
1	学校施設の規模・配置計画等の方針	
(1)	学校施設の長寿命化計画の基本方針	45
(2)	学校の適正規模・適正配置計画等の方針	46

2	改修等の基本的な方針	
(1)	長寿命化の方針	48
(2)	目標使用年数, 改修周期の設定	48
第5章 基本的な方針等を踏まえた施設整備の水準等		
1	改修等の整備水準	
(1)	本市学校施設の抱える現状の課題と今後の整備レベル	50
(2)	長寿命化改修, 大規模改修の整備レベル	52
(3)	長寿命化改修, 大規模改修, 改築各モデルの工事費概算	53
2	維持管理の項目・手法等	54
第6章 長寿命化の実施計画		
1	改修等の優先順位付けと実施計画	55
2	緊急性の高い改修(防災機能の強化)の実施計画	
(1)	非構造部材の耐震対策	56
(2)	トイレ改修	56
3	長寿命化のコストの見通し, 長寿命化の効果	
(1)	コストの平準化	57
(2)	維持・更新の課題と今後の方針	58
4	その他の実施計画	
(1)	プール施設の整備計画	59
(2)	学校給食調理場の整備方針	64
第7章 長寿命化計画の継続的運用方針		
1	情報基盤の整備と活用	65
2	推進体制等の整備	65
3	フォローアップ	65
4	今後の取り組み	65

第1章 学校施設の長寿命化計画の背景・目的

1 背景

学校施設は、児童生徒の成長を支える場であるとともに、災害時には避難所としての役割も担う重要な施設である。

本市は、児童生徒の急激な増加等に対応するため、高度成長期である昭和40年代後半に多くの学校施設を集中的に整備したが、令和3年3月時点で築年数が30年以上のものが約80%、40年以上のものが約60%と多くの施設で老朽化が進み、早急な対策が必要となっている。

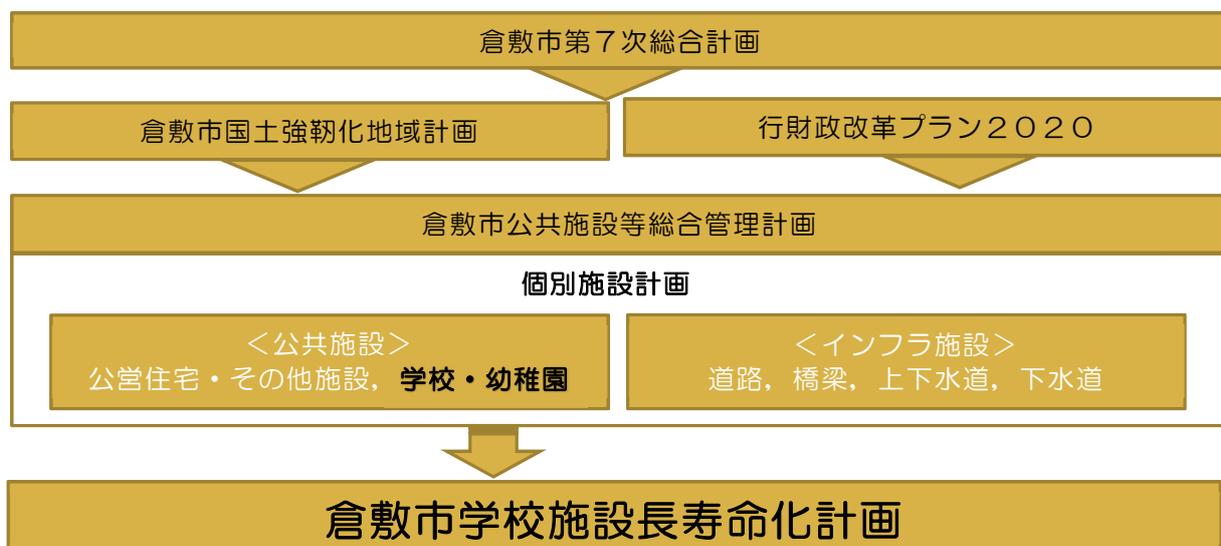
今後、これらの施設が一斉に更新時期を迎えることで、多額の更新費用が必要となるが、少子高齢化の進行による社会保障関係経費の増加及び人口減少により、財源の確保が困難な状況が予想される。

2 目的

学校施設が一斉に更新時期を迎える中、施設の老朽化対策を効率的・効果的に進めるため、施設の長寿命化を図ることで、安全で機能的な教育環境を確保し、改修にかかるコストを縮減するとともに予算の平準化を図れるよう、「倉敷市学校施設長寿命化計画」を策定する。

3 計画の位置付け

本計画は、「倉敷市公共施設等総合管理計画」の公共施設の内、学校・幼稚園に関する個別計画として位置付け、同計画との整合性を図る。



4 計画期間

本計画の期間は、2021（令和3）年度から40年間とする。ただし、社会状況や教育環境の変化等への対応により計画の見直しが必要となった場合には、計画期間に関わらず、見直しを検討する。

5 対象施設

本市が保有する学校施設は、令和2年5月1日現在で、小学校：63校，中学校：26校，幼稚園：43園，高等学校：5校，特別支援学校：1校である。

これらのうち、休校園及び公立幼稚園の適正配置計画等により廃止等が決定されている施設，100㎡未満の小規模な建物及び仮設的な建物を除くと、学校施設長寿命化計画の対象となる施設数は、580棟，保有面積は約640,000㎡となる。

長寿命化計画対象施設		
施設	対象の棟数	保有面積（㎡）
小学校（63校）	322棟	351,300㎡
中学校（26校）	168棟	219,900㎡
幼稚園（43園）	68棟	40,000㎡
高等学校（5校）	14棟	21,800㎡
特別支援学校（1校）	8棟	7,000㎡
計	580棟	640,000㎡

第2章 学校施設の目指すべき姿

1 子どもたちの主体的な活動を支援する施設整備

教育内容、教育方法等の変化などに対応して、多様な学習内容・学習形態やICTを日常的に活用できる高機能かつ多機能な学習環境を確保し、さらに、今後の学校教育の進展並びに情報技術の進展等に長期にわたり対応することのできる柔軟な施設整備を計画する。

(1) 多様な学習形態、弾力的な集団による活動を可能とする施設

- ① 多様な学習内容、学習形態による活動を可能とする施設整備を計画する。
- ② 一斉指導による学習以外にチームティーチングによる学習、個別学習、少人数指導による学習、グループ学習等の活動及び子どもたちの学習成果の発表などに対応できる施設整備を計画する。
- ③ 快適に学習・生活ができるよう、適切な室内環境や吸音・遮音性、充実した家具を備えた施設整備を計画する。

(2) ICT環境の充実した施設

子どもたちの主体的な活動及び自らの意志で学ぶことを支え、情報活用能力を育成するため、ICT（情報通信技術）を日常的に活用できる施設整備を計画する。



大型ディスプレイやパソコンなどを使用した学習の様子

2 安全でゆとりと潤いのある施設整備

子どもたちの学習及び生活の場として、また、教職員の働く場として、良好な環境を整備するとともに、十分な防災性、防犯性など安全性を備え、災害時に避難所としての役割を担うことのできる施設整備を計画する。

(1) 生活の場として健康に配慮した施設

- ① 子どもたちの生活の場として、ゆとりと潤いのある施設整備を計画する。



内装を木質化した学校

- ② 施設内の快適性を確保するため、採光、通風、換気等に配慮するとともに、ライフスタイルの変化に対応しトイレの洋式化や乾式化を進めるなど、子どもたちの健康に配慮した施設整備を計画する。



廊下と一体になった多目的空間



明るく開放的なトイレ空間

(2) 災害に備え、避難所としての役割も果たす施設

- ① さまざまな自然災害に対し、十分な安全性を確保できる施設整備を計画する。
- ② 地震発生時において、子どもたちの命を守るとともに、被災後の教育活動等の早期再開を可能とするため、施設や設備の損傷を最小限にとどめることなど、家具等の非構造部材も含め、十分な耐震性能のある施設整備を計画する。

③ 災害時の避難所としての使用を想定した施設整備を計画する。



災害時に飲料水を確保できる設備

④ 避難所としての使用や障がいのある利用者を想定し、安全かつ円滑に生活がおくれるよう、スロープや手摺、エレベーターの設置やトイレの洋式化、多目的トイレの整備等ニーズに応じた施設整備を計画する。



スロープや手摺を設置



エレベーター設備

(3) 環境負荷の低減

屋根や屋上、外壁、外部開口部等の断熱化，設備機器の高効率化等の性能向上や太陽光発電設備の設置，自然光の取込等，再生可能エネルギーの活用を図り，環境負荷の低減と自然との共生等を考慮した施設整備を計画する。



高効率なLED 照明



太陽光発電設備

3 地域に開かれた学校施設の整備

地域住民にとって最も身近な公共施設として、地域住民に開かれ、地域住民等が教育活動を支援することができる施設整備を計画する。

(1) 学校、家庭、地域の連携・協働

- ① 保護者、地域住民等が教育活動を支援する取り組み等，学校と地域の連携が図れるような施設整備を計画する。



学校運営協議会の様子



学習支援の様子

- ② 余裕教室を活用し，放課後児童クラブ等子どもたちの居場所となるスペースの確保を検討する。

(2) 学校開放のための施設環境

- ① 子どもたちや地域住民が有効に活用できる施設整備を計画する。
- ② ユニバーサルデザインを採用するなど，様々な利用者に配慮し，安全で利用しやすい施設整備を計画する。

第3章 学校施設の実態

1 学校施設の運営状況・活用状況等の実態

(1) 対象施設一覧 【令和2年5月1日現在】

対象施設一覧 【小学校】								
No	施設名	住所	延床面積	児童数		学級数		備考
				通常学級	特別支援学級	通常学級	特別支援学級	
1	倉敷東小学校	鶴形 2-6-10	6,561	397	16	12	4	
2	倉敷西小学校	中央 1-21-1	6,258	289	14	12	2	
3	老松小学校	老松町 4-10-1	10,860	880	48	28	8	
4	万寿小学校	浜町 2-3-1	6,872	798	31	23	5	
5	万寿東小学校	福島 410	4,919	538	14	17	3	
6	大高小学校	堀南 621	8,461	974	71	31	12	
7	葦高小学校	笹沖 145-1	6,235	738	32	23	5	
8	倉敷南小学校	東富井 1005-10	9,794	573	36	18	6	
9	中洲小学校	水江 1594-1	7,165	766	35	24	6	
10	中島小学校	中島 909-3	7,183	929	37	29	6	
11	粒江小学校	粒江 2161	4,908	504	19	17	3	
12	中庄小学校	中庄 2599	8,778	842	47	26	8	
13	帯江小学校	加須山 526	7,196	630	28	20	5	
14	菅生小学校	西坂 538	5,774	408	21	13	4	
15	豊洲小学校	西田 201-1	4,895	386	15	13	3	
16	庄小学校	上東 785-2	6,116	893	33	26	5	
17	茶屋町小学校	茶屋町早沖 445	11,491	1,122	39	35	6	
18	西阿知小学校	西阿知町西原 1003	5,616	1,018	42	30	6	
19	第一福田小学校	東塚 3-1-1	6,065	693	42	23	8	
20	第二福田小学校	福田町古新田 310-2	5,990	694	24	23	4	
21	第三福田小学校	広江 1-9-1	4,633	300	12	12	2	
22	第四福田小学校	北畝 3-8-1	6,496	589	30	20	5	
23	第五福田小学校	水島西千鳥町 4-37	8,395	221	18	8	3	

対象施設一覧 【小学校】

No	施設名	住所	延床面積	児童数		学級数		備考
				通常学級	特別支援学級	通常学級	特別支援学級	
24	水島小学校	水島北春日町 11-11	4,226	85	9	6	2	
25	旭丘小学校	連島町連島 1793	4,959	299	20	12	3	
26	連島西浦小学校	連島町西之浦 3575	4,950	228	16	9	3	
27	連島神亀小学校	神田 3-6-34	5,418	305	18	12	3	
28	連島東小学校	連島町連島 2850	8,054	330	19	12	3	
29	連島南小学校	連島町鶴新田 1705	6,180	850	51	26	8	
30	連島北小学校	連島町西之浦 5068	2,722	121	0	6	0	
31	霞丘小学校	連島町西之浦 1486-1	4,157	9	0	3	0	
32	天城小学校	藤戸町天城 2285	5,652	559	21	18	3	
33	味野小学校	児島味野城 2-2-9	6,279	261	15	10	3	
34	赤崎小学校	児島赤崎 2-1-59	5,543	375	21	12	3	
35	下津井東小学校	下津井田之浦 2-4-66	4,242	67	4	6	1	
36	下津井西小学校	下津井 1-17-16	3,435	56	1	6	1	
37	本荘小学校	児島塩生 1750	4,569	120	5	6	2	
38	児島小学校	児島柳田町 851	6,423	613	36	20	6	
39	緑丘小学校	児島稗田町 900	5,537	207	19	7	3	
40	琴浦東小学校	児島田の口 3-13-1	6,873	254	11	10	2	
41	琴浦西小学校	児島下の町 5-4-5	7,049	410	24	13	3	
42	琴浦南小学校	児島下の町 2-16-17	5,688	220	14	8	3	
43	琴浦北小学校	児島由加 3068	1,662	6	0	2	0	
44	郷内小学校	林 1000	6,049	334	18	12	3	
45	玉島小学校	玉島阿賀崎 3-3-1	7,494	375	23	13	5	
46	上成小学校	玉島乙島 6191	4,524	398	26	12	4	
47	乙島小学校	玉島乙島 3500	5,628	354	18	12	3	

対象施設一覧 【小学校】

No	施設名	住所	延床面積	児童数		学級数		備考
				通常学級	特別支援学級	通常学級	特別支援学級	
48	乙島東小学校	玉島乙島 7471	4,576	138	15	6	3	
49	柏島小学校	玉島柏島 2751-1	5,636	255	15	10	3	
50	玉島南小学校	玉島柏島 6446	5,346	341	20	12	3	
51	長尾小学校	玉島長尾 3086	8,316	871	27	26	4	
52	富田小学校	玉島八島 1774	5,135	448	22	15	4	
53	沙美小学校	玉島黒崎 6050-1	2,735	24	0	4	0	
54	南浦小学校	玉島黒崎 8402	2,975	12	0	3	0	
55	穂井田小学校	玉島陶 1630	2,273	40	4	4	1	
56	船穂小学校	船穂町船穂 2643	4,637	409	25	13	4	
57	柳井原小学校	船穂町柳井原 1854-5	2,038	33	3	3	1	
58	川辺小学校	真備町川辺 720	3,133	275	15	11	2	
59	岡田小学校	真備町岡田 619-2	3,629	207	12	8	2	
60	菌小学校	真備町市場 4338	3,342	215	11	9	2	
61	二万小学校	真備町上二万 3346	2,825	63	8	6	2	
62	箭田小学校	真備町箭田 4110	4,083	246	15	12	3	
63	呉妹小学校	真備町妹 137	2,651	60	1	6	1	
	計			25,655	1,286	884	221	

対象施設一覧 【中学校】

No	施設名	住所	延床面積	生徒数		学級数		備考
				通常学級	特別支援学級	通常学級	特別支援学級	
1	東中学校	平田 155-100	10,408	700	37	21	7	
2	西中学校	日吉町 205	10,706	848	34	25	6	
3	南中学校	西富井 1387	11,221	1,052	34	31	6	
4	北中学校	中庄 505	8,904	614	25	19	4	
5	多津美中学校	有城 986	8,741	550	16	18	2	
6	新田中学校	新田 2674-3	8,431	656	18	20	3	
7	東陽中学校	高須賀 315	9,339	779	27	24	5	
8	庄中学校	上東 812	6,927	393	15	12	4	
9	倉敷第一中学校	西阿知町 1070	9,088	761	12	23	2	
10	福田中学校	福田町古新田 533-1	8,826	589	37	18	7	
11	福田南中学校	福田町古新田 711-4	8,928	420	14	13	3	
12	水島中学校	水島北幸町 3-1	6,978	214	26	6	5	
13	連島中学校	連島中央 5-6-1	8,914	530	19	17	3	
14	連島南中学校	連島町鶴新田 1310	8,154	324	8	11	2	
15	味野中学校	児島味野 4-2-56	9,297	349	18	12	3	
16	下津井中学校	下津井吹上 140	6,063	58	4	3	2	
17	児島中学校	児島小川 4-7-34	8,387	449	29	14	5	
18	琴浦中学校	児島下の町 8-6-6	13,717	441	21	14	4	
19	郷内中学校	林 620	5,830	191	8	6	2	
20	玉島東中学校	玉島 2-21-1	6,847	475	25	15	4	
21	玉島西中学校	玉島柏島 1548	7,669	394	11	12	2	
22	玉島北中学校	玉島八島 1529-1	12,688	601	25	19	5	
23	黒崎中学校	玉島黒崎 6057	4,790	73	1	3	1	
24	船穂中学校	船穂町船穂 2817-1	5,525	190	2	6	1	
25	真備東中学校	真備町辻田 60-1	8,038	370	12	12	2	
26	真備中学校	真備町箭田 1058	5,512	225	6	7	2	
	計			12,246	484	381	92	

対象施設一覧 【幼稚園】						
No	施設名	住所	延床面積	園児数	学級数	備考
1	倉敷幼稚園	中央 2-7-1	1,093	42	3	
2	倉敷東幼稚園	鶴形 2-8-23	800	56	3	
3	老松幼稚園	老松町 4-11-29	975	120	6	
4	万寿幼稚園	浜町 2-3-1	1,005	87	4	
5	万寿東幼稚園	大島 202-2	779	21	1	
6	大高幼稚園	沖新町 96-1	1,585	234	9	
7	葦高幼稚園	笹沖 23	1,715	152	7	
8	中島幼稚園	中島 717	1,054	99	5	
9	粒江幼稚園	粒江 1726	1,312	43	3	
10	中庄幼稚園	中庄 2700	1,307	84	4	
11	帯江幼稚園	加須山 466-2	1,296	91	4	
12	菅生幼稚園	西坂 738	1,092	53	3	
13	豊洲幼稚園	中帯江 148-1	688	24	1	
14	庄幼稚園	上東 1051-1	-	157	7	R3.4.1～ 認定こども園
15	茶屋町東幼稚園	茶屋町早沖 442	1,474	158	7	
16	茶屋町西幼稚園	茶屋町 291-5	743	67	3	
17	西阿知幼稚園	西阿知町西原 1003 番地 倉敷市立西阿知小学校内	886	59	3	
18	第一福田幼稚園	東塚 3-1-1	1,097	45	3	
19	第二福田幼稚園	福田町古新田 620-2	1,019	98	5	
20	第四福田幼稚園	北畝 3-8-1	966	25	1	
21	旭丘幼稚園	連島町連島 2239	1,040	75	3	
22	連島西浦幼稚園	連島町亀島新田 126	665	23	1	
23	連島東幼稚園	連島町連島 2851	949	24	1	
24	連島南幼稚園	連島町鶴新田 1705	1,241	43	3	
25	天城幼稚園	藤戸町天城 2276	1,266	69	3	
26	味野幼稚園	児島味野城 2-1-34	987	37	3	
27	赤崎幼稚園	児島赤崎 2-7-51	872	9	1	
28	稗田幼稚園	児島稗田町 793	1,014	15	1	
29	小川幼稚園	児島小川町 1610	754	10	1	
30	琴浦東幼稚園	児島田の口 3-13-1	969	26	2	

対象施設一覧 【幼稚園】						
No	施設名	住所	延床面積	園児数	学級数	備考
31	郷内幼稚園	林 870	1,221	50	2	
32	玉島幼稚園	玉島中央町 3-8-1	1,372	118	6	
33	上成幼稚園	玉島上成 1143-1	1,061	40	3	
34	乙島幼稚園	玉島乙島 2228-1	836	7	1	
35	長尾幼稚園	玉島長尾 2608	1,188	53	3	
36	富田幼稚園	玉島八島 1760-3	980	21	2	
37	船穂幼稚園	船穂町船穂 2864	941	121	5	
38	川辺幼稚園	真備町川辺 718	362	37	3	
39	岡田幼稚園	真備町岡田 625-2	262	44	3	
40	菌幼稚園	真備町市場 4351	692	20	2	
41	二万幼稚園	真備町上二万 2493	441	17	1	
42	箭田幼稚園	真備町箭田 1858	548	37	2	
43	呉妹幼稚園	真備町尾崎 2418-1	362	16	2	
	計			2,627	136	

対象施設一覧 【高等学校】						
No	施設名	住所	延床面積	生徒数	学級数	備考
1	精思高等学校	八王寺町 199-3	2,284	96	8	
2	工業高等学校	田ノ上 716-1	4,013	56	8	
3	倉敷翔南高等学校	児島稗田町 160	9,038	249	14	
4	玉島高等学校	玉島 1-15-60	3,701	78	9	
5	真備陵南高等学校	真備町箭田 1769-1	2,770	121	10	
	計					

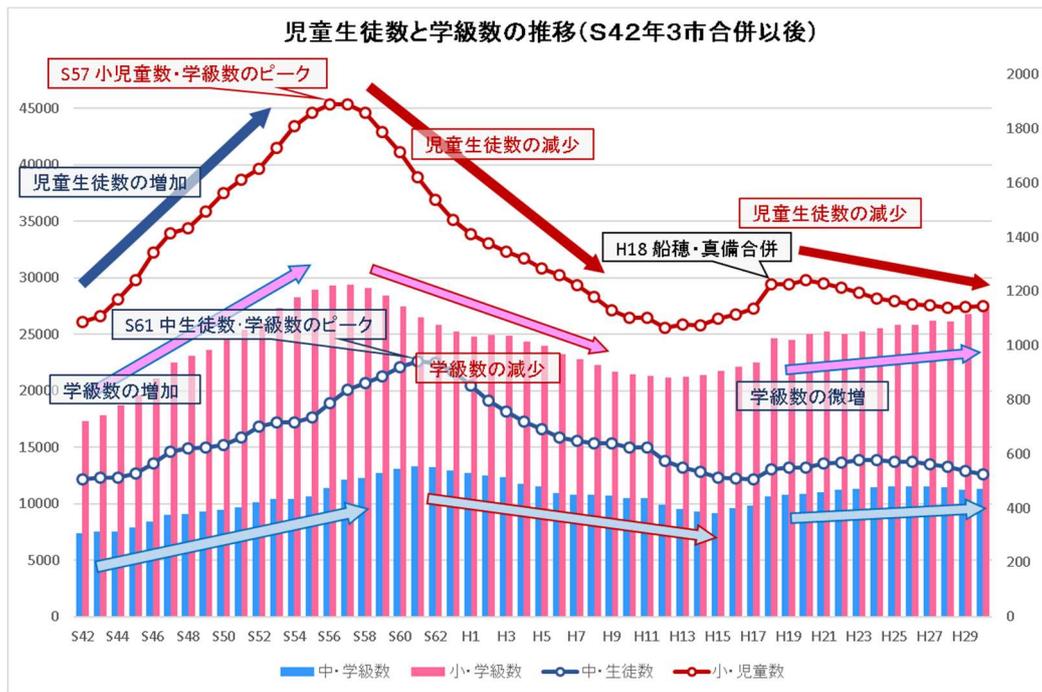
対象施設一覧 【特別支援学校】						
No	施設名	住所	延床面積	児童 生徒数	学級数	備考
1	倉敷支援学校	小学部	粒浦 388-1	6,981	105	21
		中学部			43	9
		高等部			93	14
	計				241	44

(2) 児童生徒数及び学級数の変化

倉敷市全体の昭和42年3市合併以後の児童生徒数及び学級数の推移をみる。

まず、児童生徒数の変化であるが、小学校においては3市合併以後児童数が急激に増加し、昭和57年の45,362人をピークとして、以後平成12年まで減少が進む。平成17年の船穂町・真備町合併までは児童数が増加するものの、以後緩やかに減少が進んでいる状況にある。中学校においてもほぼ同様の推移が見られており、小学校のピークから少し遅れて昭和61年をピークとして生徒数の減少が進み、現在も緩やかに減少が進んでいる。

次に、学級数の変化であるが、小学校においては児童数と同様に3市合併以後、昭和57年の1,223学級をピークとして減少が進み、平成12年の881学級が最も少なかったが、特別支援学級の増加等により、少しずつ学級数の増加が進んでいる。中学校においても、昭和61年の554学級をピークとして、平成15年まで減少が進む。その後はやや増加の傾向を示しているが、概ね横ばいの傾向である。

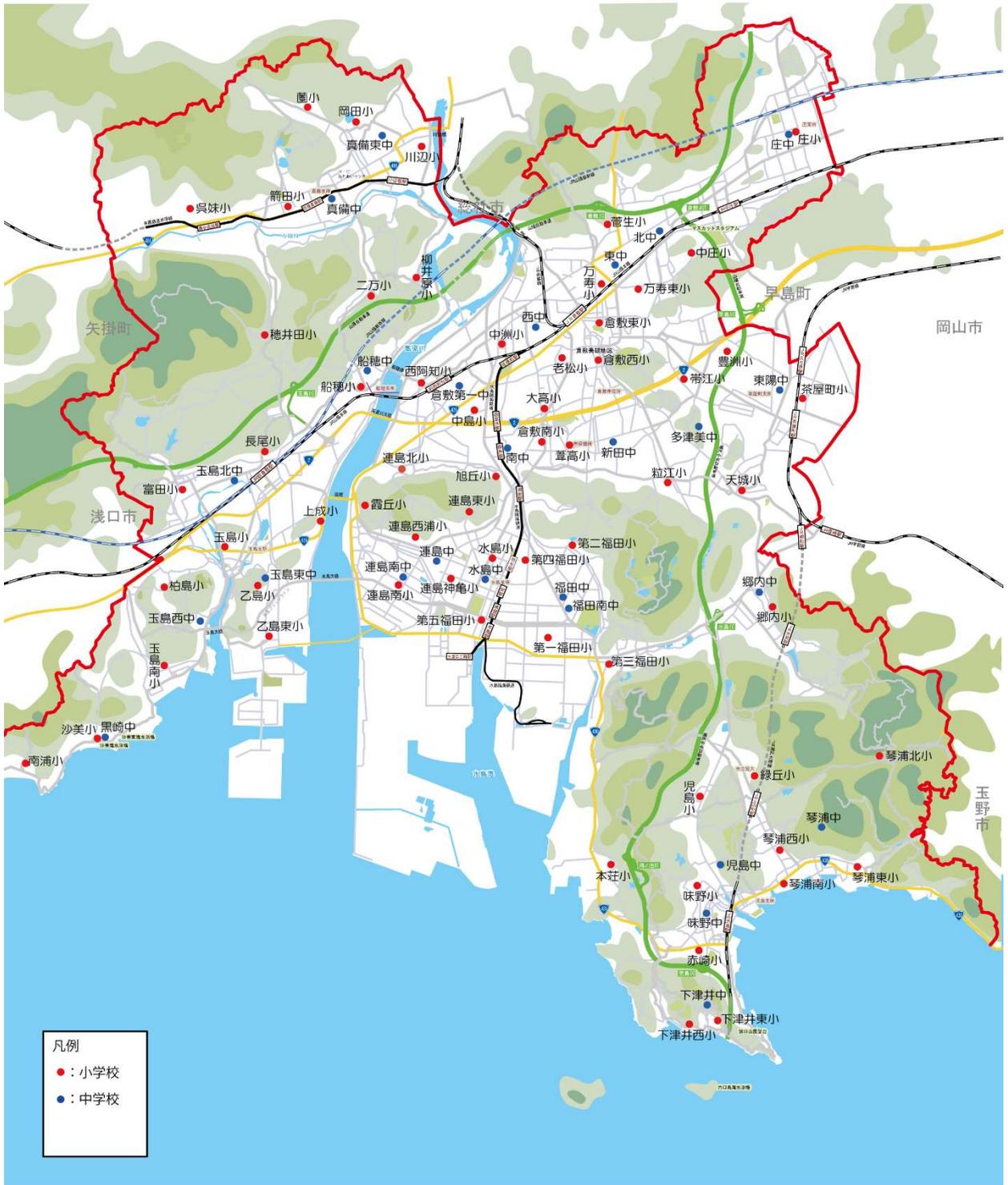


最後に、今後の倉敷市の児童生徒数の将来推計については、小・中学校ともに減少を続ける見込みである。

将来推計（人）

	令和4年	令和9年	令和14年	令和19年
児童数	26,660	25,159	23,891	23,054
生徒数	12,440	11,853	11,194	10,644
合計	39,100	37,012	35,085	33,698

(3) 学校施設の配置状況
(小学校・中学校)



(4) 施設関連経費の推移

平成22～31年度の直近10年間の学校施設の施設関連経費は、約41.5億～82.6億円で、平均で約57.8億円/年となる。

(千円)

	2010年度 平成22年度	2011年度 平成23年度	2012年度 平成24年度	2013年度 平成25年度	2014年度 平成26年度
施設 整備費	4,305,765	4,175,925	4,177,802	4,928,974	7,250,234
維持 修繕費	248,756	248,069	337,572	363,084	290,160
光熱水費	651,417	659,732	677,535	687,405	718,365
施設関連 経費合計	5,205,938	5,083,726	5,192,909	5,979,463	8,258,759

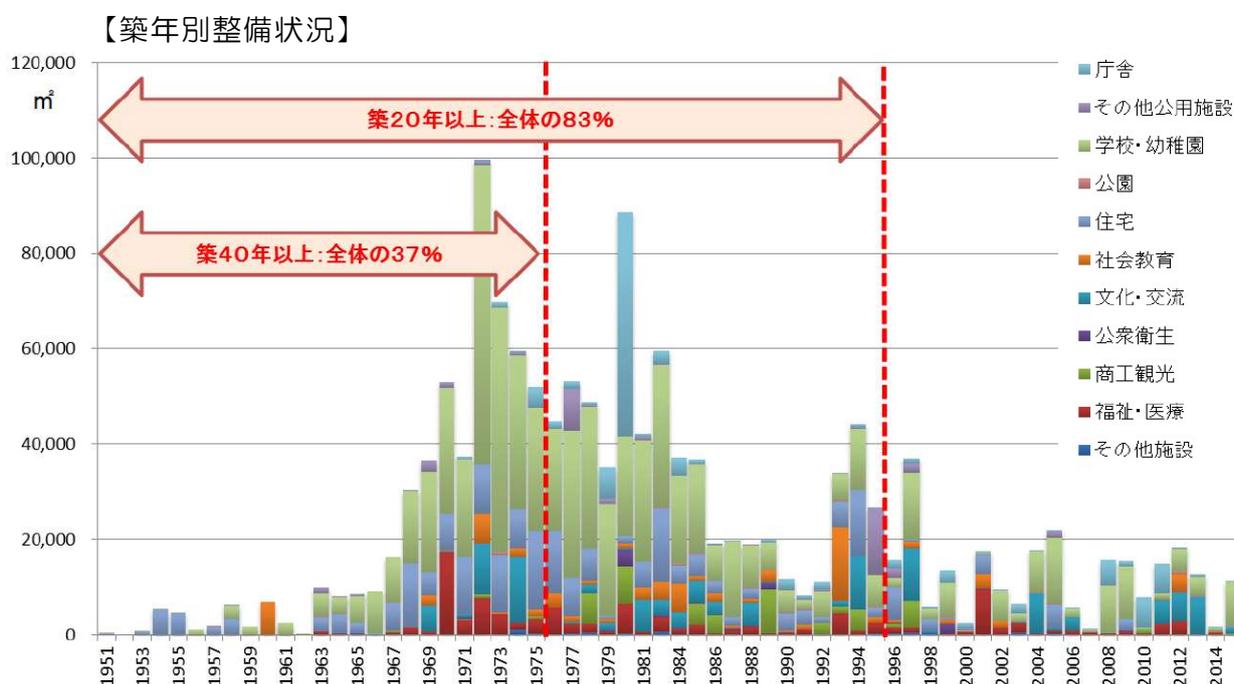
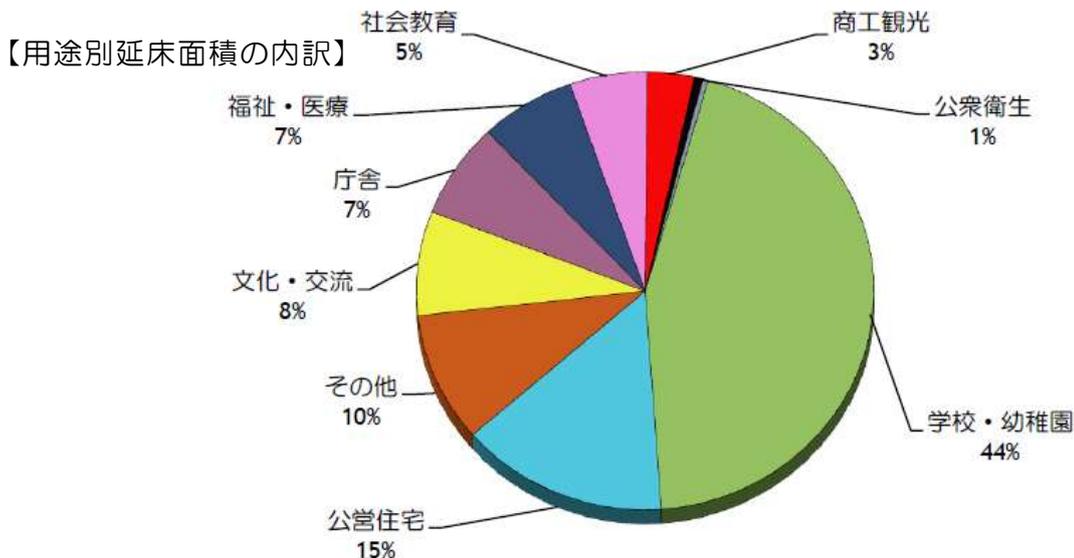
(千円)

	2015年度 平成27年度	2016年度 平成28年度	2017年度 平成29年度	2018年度 平成30年度	2019年度 平成31年度	10年間 平均
施設 整備費	6,851,411	4,640,177	3,831,752	3,264,902	4,805,306	4,823,225
維持 修繕費	290,253	260,860	315,828	253,281	347,592	295,546
光熱水費	685,855	650,544	651,055	627,218	641,638	665,076
施設関連 経費合計	7,827,519	5,551,581	4,798,635	4,145,401	5,794,536	5,783,847

(5) 学校施設の保有量

① 本市の公共施設の用途別延床面積と築年別整備状況

本市が所有する公共施設（建築物）の総床面積は約147.5万㎡（平成26年4月現在）で、このうち学校・幼稚園が最も多く、全体の44%を占めている。経過年数を見ると、築40年以上の建物の延床面積が全体の37%、20年以上が83%を占めており老朽化が進行している。



出典：倉敷市公共施設等総合管理計画（平成28年6月）より

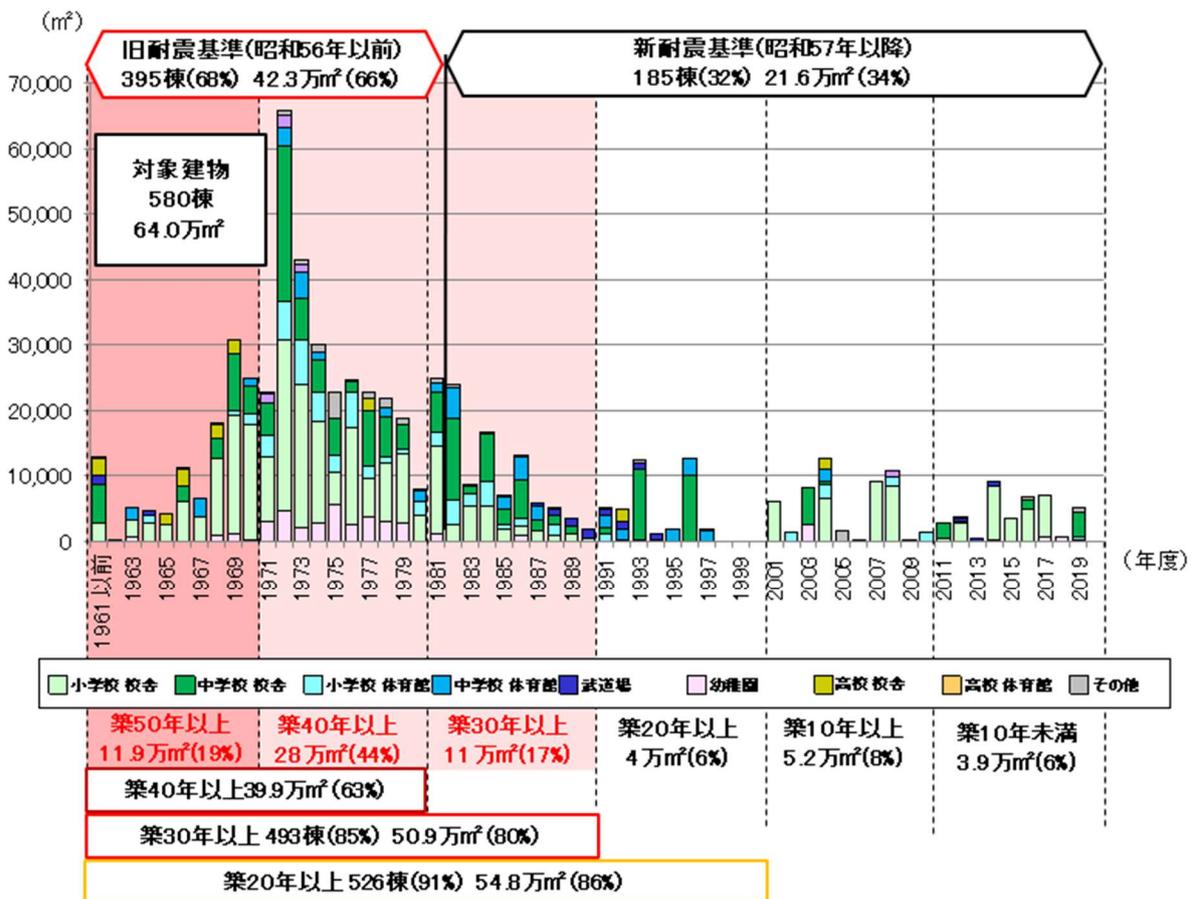
人口増加が進んだ1970年代から80年代（昭和45年から60年頃）にかけて建設されたものが多い。今後、大規模改修や建替えが集中的に訪れることが見込まれる。

② 学校施設の築年別保有数

長寿命化計画対象の学校施設は、築40年以上の建物が39.9万㎡(63%)と、3章1(5)①で示した本市が所有する公共施設全体(37%)と比較して学校施設の老朽化は特に進んでいる。

また、築50年以上の建物も19%存在しており、建替え時期も考慮し、早急な対応が必要となる。

築年別整備状況



(6) 今後の維持・更新コスト（従来型）

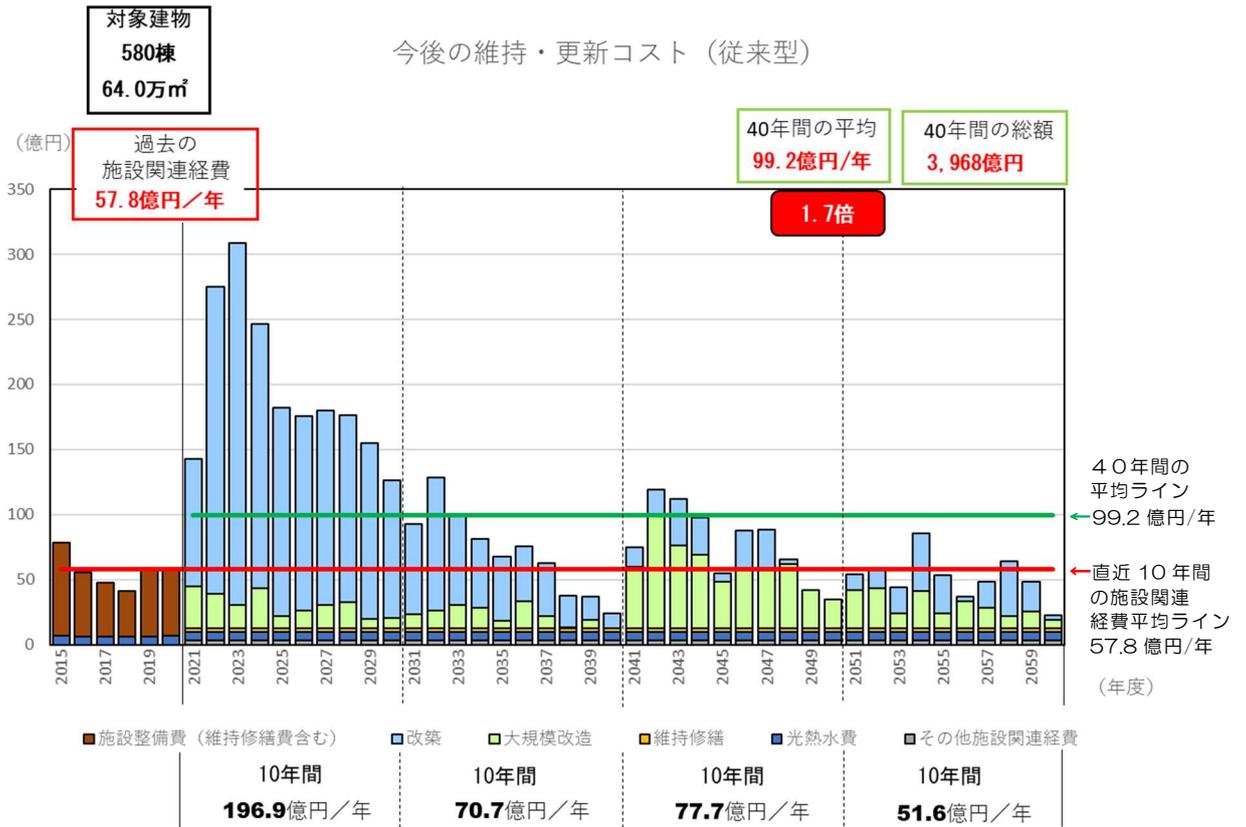
① 試算の前提条件及び試算方法

- 建替えまでの間隔：本市のこれまでの実績を参考に50年と設定する。
- 試算期間：2021（令和3）年度から40年間とする。
- 令和元年度時点ですでに60年を超えている建物は、今後10年間に分割して建替えを計上する。
- 単価は、本市の実績等から設定する。

分類	建替え	大規模改修
校舎	421千円/㎡	59千円/㎡
屋内運動場	318千円/㎡	61千円/㎡
武道場	329千円/㎡	64千円/㎡
園舎	365千円/㎡	43千円/㎡

② 今後の建替え・大規模改修にかかるコスト（従来型）

50～60年程度で建替える従来の修繕・改修を今後も続けた場合、今後40年間のコストは99.2億円/年（総額：3,968億円）かかる。これは、3章1(4)で算出した直近10年間の施設関連経費57.8億円/年の1.7倍となる。また、2021年度～2030年度の10年間では、建替えが集中するため施設関連経費の3倍のコストとなる。



2 学校施設の老朽化状況の実態

(1) 構造躯体の健全性の評価及び構造躯体以外の劣化状況等の評価

老朽化状況は、構造躯体の健全性調査と構造躯体以外の劣化状況調査の2つに分けて詳細を把握し、評価する。

構造躯体の健全性は、耐震診断時の既存データから簡易診断を行い、必要に応じてコンクリートのコア抜き・はつり調査を行うことで建物ごとの残存耐用年数を把握し、具体的な長寿命化計画につなげる。

構造躯体以外の劣化状況は、現地調査等を行い、劣化状況の評価を実施し、優先順位付けや、整備基準の見直し、長寿命化計画の策定につなげる。



構造躯体の健全性調査



構造躯体以外の劣化状況調査
(仕上, 設備等)

出典：学校施設の長寿命化改修の手引き

① 構造躯体の健全性評価

建築物を長期間使用するためには、構造躯体の健全性が確保されていることが重要である。

施工時期や使用状況、立地条件等により耐用年数は変わってくることから、長寿命化の方針を検討する上で棟ごとに構造躯体の健全性を評価することが必要になる。

そこで、耐震診断実施済みの建物を対象とし、耐震診断報告書の構造躯体データのうち、コンクリートの圧縮強度を用いて評価を行うこととした。

コンクリートの圧縮強度とは、標準偏差を考慮するなどして設定された耐震診断に採用されたもので、階ごとに異なるなど複数の診断強度がある場合は最低値を採用するものとした。

この圧縮強度が 13.5 N/mm^2 以下の場合、長寿命化に適さないものとし、試算上は改築として取り扱うこととした。

【参考】構造躯体の健全性の解説

建築物の使用上の限界は、構造躯体の物理的劣化により、あるいは社会的・技術的な変化により、機能・性能の相対的な価値が失われた場合と考えられる。長寿命化において、構造躯体の耐用年数まで使い続けることを目指す場合、構造躯体が健全であることを確認する必要がある。

鉄筋コンクリートに生じる劣化には、コンクリートの変質・組織崩壊・ひび割れ・欠けなどのコンクリート自身の劣化と、鉄筋の腐食とに大別できる。

通常これらの劣化現象は単独で発生するが、個々の劣化現象は互いに助長しあう関係にある。

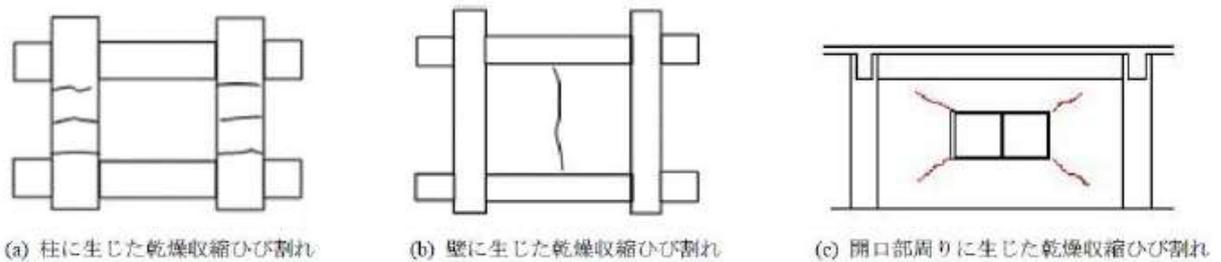


図1 乾燥収縮によるコンクリートのひび割れ



写真1 鉄筋の腐食で生じたひび割れ・はく離

※写真イラストは「文部科学省：学校施設の長寿命化改修の手引き」より抜粋

② 構造躯体以外の劣化状況評価

屋上，屋根，外壁，内部仕上，電気設備，機械設備について施工（改修）からの経過年数を調べA，B，C，Dの4段階で評価した。

【屋上】（防水・塗装など）	
A（概ね良好）	施工（改修）から10年未満＜保証期間＞
B（部分劣化）	施工（改修）から10年以上20年未満
C（広範囲劣化）	施工（改修）から20年以上30年未満
D（早急対応要）	施工（改修）から30年以上経過（もしくは緊急性が高い）

【屋根】（金属屋根など）	
A（概ね良好）	施工（改修）から10年未満＜保証期間＞
B（部分劣化）	施工（改修）から10年以上30年未満
C（広範囲劣化）	施工（改修）から30年以上45年未満
D（早急対応要）	施工（改修）から45年以上経過（もしくは緊急性が高い）

【外壁】	
A（概ね良好）	施工（改修）から15年未満
B（部分劣化）	施工（改修）から15年以上30年未満
C（広範囲劣化）	施工（改修）から30年以上45年未満
D（早急対応要）	施工（改修）から45年以上経過（もしくは緊急性が高い）

【内部仕上・電気設備・機械設備】	
A（概ね良好）	施工（改修）から20年未満
B（部分劣化）	施工（改修）から20年以上40年未満
C（広範囲劣化）	施工（改修）から40年以上
D（早急対応要）	施工（改修）からの経過年数に関わらず著しい劣化がある場合

【参考】構造躯体以外の劣化状況の解説と実態

- 屋根，屋上：仕上材のさび（腐食）や防水材の損傷・めくれなど



金属屋根のさび



防水層のひび割れ

- 外壁：樹脂系塗膜仕上材の劣化やひび割れなど



塗膜のチョーキング(白化)



塗膜のひび割れ

- 外壁：モルタルやタイルの浮きやはく離



モルタルの浮き・はく離



タイルの浮き・はく離

- 内部仕上：床・壁材料のはく離やめくれなど



木質床材の浮き・はく離



壁紙材のめくれ

- 内部仕上：壁塗材の劣化や天井材の浮きや割れなど



壁塗材のめくれ



天井ボードの浮き・割れ

- 内部仕上：室内家具のはく離や劣化など



表面材のはく離・めくれ



木質材料の摩耗

- 電気設備：受変電設備（キュービクル）や電気盤のさび



受変電設備(キュービクル)のさび



電気盤のさび

- 電気設備：照明器具のさびやスイッチのショート



照明器具のさび



スイッチのショート

- 機械設備：配管（保護管）等のさび



ピット内配管のさび



配管(保護管)のさび

- 機械設備：ポンプ等のさびや便器の排水不良

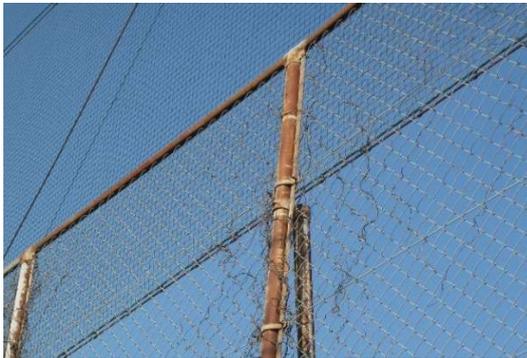


ポンプ設備の劣化・さび



便器の排水不良

- 外構：フェンス等のさびや運動場の排水不良



フェンス・ネット・支柱のさび



運動場の排水不良

- 外構：よう壁（土留め）のひび割れや門のさび



よう壁(土留め)のひび割れ



校門のさび

※写真は「文部科学省：学校施設の長寿命化改修の手引き」及び本市の実例

(2) 建物情報一覧
2020(令和2)年度時点

劣化状況調査凡例: A :概ね良好 C :広範囲に劣化
B :部分的に劣化 D :早急に対応する必要あり

建物基本情報										劣化状況評価				
No.	施設名	建物名	棟番号	構造	階数	延床面積(m ²)	建築年度(和暦)	築年数	コンクリート圧縮強度(N/mm ²)	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備
1	倉敷東小学校	北校舎東側	1	RC	3	1,305	S38	57	14	C	A	C	C	A
2	倉敷東小学校	北校舎西側	24	RC	3	1,385	S42	53	13.5	C	A	C	C	C
3	倉敷東小学校	南校舎東側	2	RC	2	1,106	S38	57	14.7	A	A	B	B	C
4	倉敷東小学校	南校舎西側	25	RC	2	1,022	S45	50	16.8	A	A	B	B	C
5	倉敷東小学校	言葉の教室	16	RC	2	554	S49	46	17.6	D	B	C	C	C
6	倉敷東小学校	会議室棟	4	W	1	160	S29	66	—	C	C	C	C	C
7	倉敷東小学校	給食調理場	21	RC	1	184	S61	34	—	C	C	B	B	B
8	倉敷東小学校	屋体	13	S	2	845	S46	49	22	A	D	C	C	C
9	倉敷西小学校	北校舎	1	RC	3	1,537	S33	62	14.7	A	A	B	B	B
10	倉敷西小学校	南校舎	19	S	4	3,327	H28	4	—	A	A	A	A	A
11	倉敷西小学校	中校舎	3	RC	2	324	S33	62	14.7	B	A	C	C	B
12	倉敷西小学校	屋体	10	S	2	1,070	S58	37	—	D	C	B	B	B
13	老松小学校	北校舎特別教室	25	RC	3	815	S56	39	18.8	A	A	A	A	A
14	老松小学校	北校舎廊下棟	31	RC	3	491	H28	4	—	A	A	A	A	A
15	老松小学校	西校舎	14	RC	3	723	S50	45	14.6	A	A	A	A	A
16	老松小学校	校舎棟	29	S	4	7,260	H26	6	—	A	A	A	A	A
17	老松小学校	プール・給食場棟	30	RC	2	521	H28	4	—	A	A	A	A	A
18	老松小学校	屋体	19	S	2	1,050	S59	36	—	D	C	B	B	B
19	万寿小学校	北校舎西側	1	RC	3	809	S36	59	17	A	A	C	C	B
20	万寿小学校	北校舎中央	27	RC	3	904	H26	6	—	A	A	A	A	A
21	万寿小学校	北校舎東側	32	RC	3	1,333	S41	54	17.6	A	A	C	C	B
22	万寿小学校	西校舎	2	RC	3	1,303	S43	52	—	C	B	B	B	B
23	万寿小学校	東校舎	15	RC	4	1,281	S48	47	17.6	A	A	C	C	C
24	万寿小学校	給食調理場	18	RC	1	240	S56	39	—	C	C	B	B	B
25	万寿小学校	屋体	16	RC	2	1,002	S52	43	20.6	B	A	C	C	C
26	万寿東小学校	南校舎	3	RC	3	1,554	S49	46	17.6	A	C	C	C	B
27	万寿東小学校	南校舎東端	22	RC	3	209	S62	33	—	A	C	C	C	B
28	万寿東小学校	北校舎西側	4	RC	3	1,181	S49	46	16	B	A	C	C	C
29	万寿東小学校	北校舎中央	21	RC	3	444	S58	37	—	B	A	C	C	C
30	万寿東小学校	北校舎東側	24	RC	3	492	H16	16	—	B	A	A	A	A
31	万寿東小学校	給食調理場	2	RC	1	153	S49	46	—	D	C	C	C	A
32	万寿東小学校	屋体	6	S	2	886	S50	45	16.3	C	C	C	C	C
33	大高小学校	中校舎	1	RC	3	1,502	S43	52	17.6	C	B	C	C	A
34	大高小学校	管理棟	2	RC	3	1,626	S45	50	16.1	A	A	C	C	C
35	大高小学校	北校舎	15	RC	4	1,787	S53	42	14.4	C	C	C	C	A
36	大高小学校	北校舎西端	30	RC	4	322	H元	31	—	C	C	B	B	B
37	大高小学校	特別教室棟	19	RC	2	466	S56	39	20.6	D	C	B	B	B
38	大高小学校	旧園舎東棟	26	RC	1	112	S44	51	—	D	D	C	C	C
39	大高小学校	旧園舎南側	27	RC	2	811	S51	44	20.6	C	C	A	A	A
40	大高小学校	旧園舎北側	31	RC	2	451	S60	35	—	C	C	A	A	A
41	大高小学校	給食調理場	11	RC	1	201	S50	45	—	C	C	C	C	C
42	大高小学校	屋体東側	10	S	2	753	S47	48	12.2	D	B	C	C	B
43	大高小学校	屋体西側	32	S	2	430	S63	32	—	D	B	C	C	B

建物基本情報										劣化状況評価				
No.	施設名	建物名	棟 番号	構造	階数	延床 面積 (㎡)	建築 年度 (和暦)	築年数	コンクリート 圧縮 強度 (N/㎠)	屋根・ 屋上	外 壁	内 部 仕 上	電 気 設 備	機 械 設 備
44	葦高小学校	北校舎	1	RC	3	1,662	S46	49	17.6	D	A	A	A	A
45	葦高小学校	管理棟	5	RC	3	2,331	S47	48	13.4	D	A	C	C	C
46	葦高小学校	西校舎	7	RC	3	515	S49	46	13.9	D	D	C	C	C
47	葦高小学校	東校舎	12	RC	3	666	S53	42	20.6	D	C	C	C	C
48	葦高小学校	給食調理場	17	RC	1	200	S63	32	—	C	C	B	B	B
49	葦高小学校	屋体	6	RC	2	861	S48	47	18.9	B	A	A	A	C
50	倉敷南小学校	教室棟	1	RC	3	6,898	H20	12	—	B	A	A	A	A
51	倉敷南小学校	管理棟	2-1	RC	2	1,569	H20	12	—	B	A	A	A	A
52	倉敷南小学校	屋体	2-2	RC	2	1,327	H20	12	—	B	A	A	A	A
53	中洲小学校	北校舎東側	1	RC	3	1,017	S44	51	17.6	D	D	C	C	C
54	中洲小学校	北校舎西側	38	RC	3	608	S48	47	16.3	D	D	C	C	C
55	中洲小学校	中校舎	2	RC	3	1,787	S46	49	17.6	D	D	C	C	C
56	中洲小学校	南校舎	21	RC	3	2,382	S47	48	22	B	A	C	C	C
57	中洲小学校	給食調理場	24	RC	1	237	S48	47	—	D	D	C	C	C
58	中洲小学校	屋体	26	S	2	1,134	S51	44	22	B	C	C	C	C
59	中島小学校	北校舎	1	RC	3	1,951	S44	51	16.3	A	A	C	C	C
60	中島小学校	南校舎	2	RC	3	2,727	S44	51	16	B	D	C	C	C
61	中島小学校	西校舎	15	RC	3	864	H19	13	—	B	A	A	A	A
62	中島小学校	給食調理場	17	S	2	315	H21	11	—	A	A	A	A	A
63	中島小学校	屋体	14	S	2	1,326	H14	18	—	B	B	A	A	A
64	粒江小学校	北校舎	9	RC	3	1,098	S47	48	22	A	A	C	C	A
65	粒江小学校	南校舎西側	10	RC	3	1,300	S48	47	18.8	D	D	C	C	C
66	粒江小学校	南校舎中央	21	RC	3	905	S49	46	17.6	D	D	C	C	C
67	粒江小学校	南校舎東側	22	RC	3	565	S57	38	—	D	D	B	B	B
68	粒江小学校	給食調理場	11	RC	1	152	S47	48	—	D	D	C	C	C
69	粒江小学校	屋体	14	S	2	888	S50	45	16.3	B	C	C	C	C
70	中庄小学校	南校舎東側	42	S	4	2,676	H24	8	—	A	A	A	A	A
71	中庄小学校	南校舎西側	4	RC	3	1,074	S44	51	18	A	A	C	C	B
72	中庄小学校	南校舎中央	39	RC	4	1,195	S49	46	20.3	A	A	C	C	B
73	中庄小学校	北校舎	15	RC	3	913	S48	47	22	C	A	C	C	B
74	中庄小学校	東校舎	29	RC	3	673	S55	40	20.6	A	A	B	B	B
75	中庄小学校	給食調理場	19	RC	1	226	S50	45	—	B	C	C	C	C
76	中庄小学校	屋体(第一)	14	S	2	818	S47	48	22	D	D	C	C	C
77	中庄小学校	屋体(第二)	36	S	2	1,203	H3	29	—	B	B	B	B	B
78	帯江小学校	北校舎	12	RC	4	3,579	S47	48	16.4	B	D	B	B	C
79	帯江小学校	北校舎特別教室	32	RC	4	654	S48	47	19.1	B	D	B	B	C
80	帯江小学校	南校舎	24	RC	3	1,748	S55	40	20.6	D	C	B	B	B
81	帯江小学校	特別教室棟	25	RC	1	140	S39	56	17.1	D	D	B	B	A
82	帯江小学校	給食調理場	17	S	1	184	S49	46	—	B	C	C	C	C
83	帯江小学校	屋体	16	S	2	891	S49	46	18	B	C	C	C	C
84	菅生小学校	北東校舎	3	RC	2	656	S41	54	12.9	A	A	C	C	B
85	菅生小学校	北西校舎	14	RC	2	704	S47	48	23.2	D	D	C	C	C
86	菅生小学校	南校舎東側	16	RC	4	1,072	S51	44	23.6	D	A	C	C	C
87	菅生小学校	南校舎西側	29	RC	3	1,736	S51	44	20.6	D	A	C	C	C
88	菅生小学校	中校舎	25	RC	2	734	S61	34	—	C	C	B	B	B
89	菅生小学校	給食調理場	20	RC	1	180	S54	41	—	D	C	B	B	B
90	菅生小学校	屋体	8	S	2	692	S45	50	17.6	C	D	C	C	B

建物基本情報										劣化状況評価				
No.	施設名	建物名	棟 番号	構造	階数	延床 面積 (㎡)	建築 年度 (和暦)	築年数	コンクリート 圧縮 強度 (N/㎠)	屋根・ 屋上	外 壁	内 部 仕 上	電 気 設 備	機 械 設 備
91	豊洲小学校	校舎西側	18	RC	4	1,962	S49	46	17.6	D	B	C	C	A
92	豊洲小学校	校舎中央	32	RC	4	890	S54	41	25.7	D	B	C	C	A
93	豊洲小学校	校舎東側	33	RC	4	975	S58	37	—	D	B	B	B	B
94	豊洲小学校	給食調理場	24	RC	1	182	S52	43	—	C	C	C	C	C
95	豊洲小学校	屋体	22	S	2	886	S51	44	17.6	A	C	C	C	C
96	庄小学校	北校舎	1	RC	3	2,406	S45	50	17.6	B	B	C	C	C
97	庄小学校	中校舎	7	RC	3	872	S51	44	25.7	B	C	C	C	C
98	庄小学校	中校舎東端	23	RC	3	311	S57	38	—	B	C	B	B	B
99	庄小学校	南校舎	12	RC	3	1,405	S54	41	25.8	D	C	B	B	B
100	庄小学校	屋体	18	S	2	1,122	S57	38	—	A	C	B	B	B
101	茶屋町小学校	北校舎	14	RC	3	2,028	S54	41	20.6	B	C	B	B	B
102	茶屋町小学校	北校舎西端	30	RC	3	335	H13	19	—	B	B	A	A	A
103	茶屋町小学校	南校舎	19	RC	3	2,246	S56	39	20.6	A	A	B	B	B
104	茶屋町小学校	中校舎	25	RC	3	917	S62	33	—	D	C	B	B	B
105	茶屋町小学校	中校舎西端	31	RC	3	211	H13	19	—	B	B	A	A	A
106	茶屋町小学校	管理棟	40	RC	4	3,526	H27	5	—	A	A	A	A	A
107	茶屋町小学校	給食調理場(北)	17	RC	1	200	S54	41	—	A	A	A	A	A
108	茶屋町小学校	屋体(第一)	26	S	2	1,078	S63	32	—	C	C	B	B	B
109	茶屋町小学校	屋体(第二)	42	RC	2	950	H31	1	—	A	A	A	A	A
110	西阿知小学校	北校舎	4	RC	3	1,599	S45	50	17.6	D	D	C	C	C
111	西阿知小学校	北校舎東端	32	RC	3	273	S55	40	20.6	D	C	C	C	C
112	西阿知小学校	南校舎	16	RC	3	2,457	S48	47	19.7	D	A	C	C	C
113	西阿知小学校	給食場	33	S	1	328	H24	8	—	A	A	A	A	A
114	西阿知小学校	屋体	18	S	2	959	S51	44	17.5	C	C	C	C	C
115	第一福田小学校	南校舎東側	3	RC	3	1,609	S44	51	—	B	A	C	C	A
116	第一福田小学校	南校舎西側(階段)	26	RC	3	2,073	S49	46	—	B	A	C	C	A
117	第一福田小学校	北校舎	20	RC	3	1,093	S51	44	20.6	B	A	C	C	A
118	第一福田小学校	南東校舎	24	RC	1	187	S58	37	—	C	C	B	B	B
119	第一福田小学校	給食調理場	13	S	1	186	S48	47	—	D	D	C	C	A
120	第一福田小学校	屋体	14	S	2	917	S48	47	17.6	A	D	C	C	A
121	第二福田小学校	南校舎	20	RC	4	2,848	S48	47	17.6	B	A	B	B	B
122	第二福田小学校	北校舎	27	RC	3	2,126	S56	39	20.6	D	C	B	B	C
123	第二福田小学校	給食調理場	22	RC	1	181	S51	44	—	D	C	C	C	C
124	第二福田小学校	屋体	21	S	2	835	S47	48	—	D	D	C	C	C
125	第三福田小学校	北校舎	1	RC	3	1,803	S41	54	11.6	A	A	B	B	B
126	第三福田小学校	中校舎	3	RC	2	603	S43	52	17.6	A	A	B	B	C
127	第三福田小学校	管理棟	4	RC	1	290	S41	54	17.6	C	B	B	B	C
128	第三福田小学校	南教室棟	14	RC	3	1,061	S54	41	25.4	C	C	B	B	B
129	第三福田小学校	給食調理場	1-4	RC	1	156	S41	54	—	A	A	C	C	B
130	第三福田小学校	屋体	12	S	1	720	S46	49	17.6	D	B	C	C	C
131	第四福田小学校	北校舎	1	RC	3	2,225	S44	51	17.6	A	A	C	C	C
132	第四福田小学校	南西校舎	9	RC	3	1,412	S47	48	17.6	A	A	C	C	C
133	第四福田小学校	南東校舎	10	RC	4	1,634	S48	47	20.6	D	D	C	C	C
134	第四福田小学校	給食調理場	23	RC	1	225	S60	35	—	D	C	B	B	B
135	第四福田小学校	屋体	12	S	2	1,000	S49	46	17.6	B	C	C	C	C

建物基本情報										劣化状況評価				
No.	施設名	建物名	棟 番号	構造	階数	延床 面積 (㎡)	建築 年度 (和暦)	築年数	コンクリート 圧縮 強度 (N/㎠)	屋根・ 屋上	外 壁	内 部 仕 上	電 気 設 備	機 械 設 備
136	第五福田小学校	東敷地西校舎	5	RC	3	982	S44	51	15.4	B	A	C	C	C
137	第五福田小学校	東敷地東校舎	29	RC	2	759	S55	40	20.6	C	C	B	B	B
138	第五福田小学校	西敷地南校舎	25	RC	3	2,550	S49	46	15.3	A	A	C	C	C
139	第五福田小学校	西敷地北校舎	30	RC	4	2,615	S56	39	20.6	A	A	B	B	B
140	第五福田小学校	給食調理場	27	RC	1	220	S54	41	—	D	C	B	B	B
141	第五福田小学校	屋体	24	RC	2	1,269	S39	56	13.6	B	A	C	C	A
142	水島小学校	北校舎	4	RC	3	1,573	S46	49	17.6	B	D	C	C	B
143	水島小学校	南校舎	23	RC	3	1,587	S54	41	25.8	D	C	B	B	B
144	水島小学校	給食調理場	24	RC	1	180	S56	39	—	D	C	B	B	B
145	水島小学校	屋体	18	S	2	886	S49	46	20.6	C	C	C	C	C
146	旭丘小学校	南校舎	1	RC	3	1,468	S52	43	22	A	A	C	C	C
147	旭丘小学校	北校舎	2	RC	4	2,403	S53	42	22	A	A	C	C	C
148	旭丘小学校	給食調理場	4	RC	1	180	S53	42	—	A	C	C	C	C
149	旭丘小学校	屋体	3	S	2	908	S53	42	22	C	C	C	C	C
150	連島西浦小学校	南校舎	2	RC	3	1,724	S45	50	17.6	C	D	C	C	B
151	連島西浦小学校	北校舎	12	RC	3	495	S48	47	17.6	A	A	C	C	C
152	連島西浦小学校	中校舎	20	RC	3	1,676	S58	37	—	D	C	B	B	B
153	連島西浦小学校	給食調理場	14	S	1	193	S49	46	—	C	C	C	C	A
154	連島西浦小学校	屋体	13	S	3	862	S48	47	17.6	B	D	C	C	C
155	連島神亀小学校	南校舎	1	RC	4	3,367	S56	39	20.6	A	A	B	B	B
156	連島神亀小学校	北校舎	6	RC	3	749	S57	38	—	C	C	B	B	B
157	連島神亀小学校	給食調理場	3	RC	1	180	S56	39	—	D	C	B	B	B
158	連島神亀小学校	屋体	2	S	2	1,122	S56	39	25.7	B	C	B	B	B
159	連島東小学校	低学年棟	20	RC	2	1,279	H16	16	—	B	A	A	A	A
160	連島東小学校	中高学年棟	21	RC	3	2,260	H16	16	—	B	A	A	A	A
161	連島東小学校	管理棟	22	RC	4	2,547	H16	16	—	B	A	A	A	A
162	連島東小学校	屋体	23	S	2	1,968	H16	16	—	B	A	A	A	A
163	連島南小学校	北校舎西側	1	RC	3	1,089	S43	52	17.6	D	A	C	C	B
164	連島南小学校	北校舎東側	20	RC	3	1,634	S43	52	12	D	A	C	C	B
165	連島南小学校	北校舎給食場	22	RC	1	232	S43	52	20.7	A	C	B	B	B
166	連島南小学校	南校舎東側	2	RC	2	609	S43	52	17.6	A	B	C	C	C
167	連島南小学校	南校舎西側	21	RC	3	1,502	S47	48	16.3	A	B	C	C	C
168	連島南小学校	図書館	3	W	1	115	S37	58	—	C	C	C	C	C
169	連島南小学校	屋体	11	S	2	999	S47	48	17.6	B	D	C	C	C
170	連島北小学校	校舎	1	RC	3	1,652	S50	45	17.6	B	A	C	C	C
171	連島北小学校	給食調理場	3	RC	1	162	S50	45	—	C	C	C	C	C
172	連島北小学校	屋体	4	S	2	908	S51	44	22	B	C	C	C	C
173	霞丘小学校	中校舎	1	RC	3	1,338	S42	53	17.6	D	C	C	C	A
174	霞丘小学校	北校舎	3	RC	3	1,049	S44	51	17.6	D	C	C	C	C
175	霞丘小学校	南校舎	4	RC	3	859	S45	50	17.6	D	B	B	B	C
176	霞丘小学校	給食調理場	11	RC	1	180	S58	37	—	D	C	B	B	B
177	霞丘小学校	屋体	6	S	2	731	S47	48	17.6	B	D	C	C	C
178	天城小学校	北校舎	1	RC	3	1,429	S46	49	17.6	D	D	C	C	C
179	天城小学校	南校舎	9	RC	3	1,868	S48	47	20.6	A	A	C	C	C
180	天城小学校	東校舎	25	RC	3	675	S57	38	—	D	C	B	B	C
181	天城小学校	特別教室北棟西側	13	RC	1	107	S43	52	—	D	C	C	C	C
182	天城小学校	特別教室北棟東側	14	RC	1	112	S45	50	—	D	C	C	C	C
183	天城小学校	特別教室南棟	24	RC	1	180	S60	35	—	D	C	B	B	C
184	天城小学校	給食調理場	11	RC	1	160	S49	46	—	D	C	C	C	C
185	天城小学校	屋体	18	S	2	1,121	S55	40	20.6	A	A	B	B	B

建物基本情報										劣化状況評価				
No.	施設名	建物名	棟 番号	構造	階数	延床 面積 (㎡)	建築 年度 (和暦)	築年数	コンクリート 圧縮 強度 (N/㎠)	屋根・ 屋上	外 壁	内 部 仕 上	電 気 設 備	機 械 設 備
186	味野小学校	南校舎西側	5	RC	3	1,255	S39	56	9.7	A	A	C	C	A
187	味野小学校	南校舎中央	22	RC	3	404	S41	54	17.6	A	A	C	C	A
188	味野小学校	南校舎東側	20	RC	3	1,047	S42	53	15.3	A	A	C	C	A
189	味野小学校	北校舎	8	RC	3	1,903	S43	52	15.6	A	A	C	C	B
190	味野小学校	東校舎	21	RC	2	132	S46	49	16.4	A	A	C	C	A
191	味野小学校	給食調理場	18	RC	1	221	H18	14	—	B	A	A	A	A
192	味野小学校	屋体	15	S	3	1,317	S47	48	17.6	D	D	C	C	A
193	赤崎小学校	北校舎	7	RC	3	1,738	S44	51	—	C	A	C	C	A
194	赤崎小学校	南校舎	14	RC	3	2,757	S51	44	17.7	C	A	A	A	A
195	赤崎小学校	給食調理場	16	RC	1	180	S54	41	—	C	C	B	B	B
196	赤崎小学校	屋体	9	S	2	868	S46	49	17.6	B	D	C	C	B
197	下津井東小学校	南校舎	2	RC	3	1,280	S39	56	13.1	C	A	B	B	B
198	下津井東小学校	北校舎	4	RC	3	2,012	S43	52	17.3	C	D	C	C	A
199	下津井東小学校	給食調理場	10	RC	1	153	S57	38	—	D	C	B	B	B
200	下津井東小学校	屋体	7	S	2	797	S49	46	—	A	C	C	C	C
201	下津井西小学校	南校舎	23	S	2	341	H23	9	—	A	A	A	A	A
202	下津井西小学校	北校舎	7	RC	3	1,733	S46	49	—	B	A	C	C	B
203	下津井西小学校	西校舎	22	RC	2	485	S53	42	—	D	C	C	C	C
204	下津井西小学校	給食調理場	11	S	1	120	S47	48	—	C	B	C	C	C
205	下津井西小学校	屋体	10	S	2	756	S48	47	17.6	B	B	C	C	C
206	本荘小学校	北校舎	1	RC	3	1,787	S47	48	17.6	B	A	A	A	A
207	本荘小学校	南校舎	2	RC	3	1,772	S47	48	15.6	B	A	C	C	C
208	本荘小学校	給食調理場	3	S	1	133	S47	48	—	C	D	C	C	C
209	本荘小学校	屋体	6	S	2	877	S48	47	17.6	B	D	C	C	C
210	児島小学校	北校舎	12	RC	3	1,007	S44	51	13.7	D	A	C	C	B
211	児島小学校	中校舎普通教室	15	RC	4	1,512	S46	49	15	C	B	C	C	B
212	児島小学校	中校舎特別教室	28	RC	4	715	S47	48	14.1	C	B	C	C	C
213	児島小学校	新特別教室棟	23	RC	2	360	S57	38	—	D	C	B	B	C
214	児島小学校	南校舎	25	RC	4	1,752	S58	37	—	D	C	B	B	B
215	児島小学校	給食調理場	18	S	1	189	S46	49	—	A	D	C	C	C
216	児島小学校	屋体	19	S	2	888	S48	47	17.6	B	D	C	C	C
217	緑丘小学校	南校舎	1	RC	3	1,808	S48	47	18.9	C	D	C	C	C
218	緑丘小学校	北校舎	2	RC	4	2,612	S48	47	20.6	D	D	C	C	C
219	緑丘小学校	給食調理場	3	S	1	230	S48	47	—	C	D	C	C	C
220	緑丘小学校	屋体	5	S	2	887	S48	47	20.6	C	D	C	C	C
221	琴浦東小学校	北校舎	29	RC	3	3,297	H13	19	—	B	B	A	A	A
222	琴浦東小学校	南校舎	30	RC	3	2,235	H13	19	—	B	B	A	A	A
223	琴浦東小学校	給食調理場	23	RC	1	220	S55	40	17.6	B	C	B	B	B
224	琴浦東小学校	屋体	25	S	2	1,121	S55	40	20.6	B	C	B	B	B
225	琴浦西小学校	南校舎	11	RC	3	1,658	S45	50	15.1	A	A	C	C	C
226	琴浦西小学校	北校舎	17	RC	3	2,076	S47	48	15.7	B	A	C	C	C
227	琴浦西小学校	中校舎	19	RC	3	1,799	S51	44	20.6	D	D	C	C	C
228	琴浦西小学校	給食調理場	23	RC	1	192	H3	29	—	B	B	B	B	B
229	琴浦西小学校	屋体(新)	26	S	2	1,324	H22	10	—	A	A	A	A	A
230	琴浦南小学校	北校舎	1	RC	3	2,338	S59	36	—	C	C	B	B	B
231	琴浦南小学校	南校舎	10	RC	3	1,939	S59	36	—	C	C	B	B	B
232	琴浦南小学校	東校舎	12	RC	1	162	S59	36	—	C	C	B	B	B
233	琴浦南小学校	給食調理場	11	RC	1	180	S59	36	—	B	C	B	B	B
234	琴浦南小学校	屋体	2	S	2	1,069	S59	36	—	C	C	B	B	B

建物基本情報										劣化状況評価				
No.	施設名	建物名	棟 番号	構造	階数	延床 面積 (㎡)	建築 年度 (和暦)	築年数	コンクリート 圧縮 強度 (N/㎠)	屋根・ 屋上	外 壁	内 部 仕 上	電 気 設 備	機 械 設 備
235	琴浦北小学校	管理教室棟	6	RC	2	915	S48	47	—	B	D	C	C	A
236	琴浦北小学校	特別教室棟	11	RC	2	139	H4	28	—	B	B	B	B	B
237	琴浦北小学校	屋体	10	S	2	608	S57	38	—	C	C	B	B	B
238	郷内小学校	南校舎	5	RC	4	1,518	S41	54	14.3	C	C	C	C	C
239	郷内小学校	北校舎	11	RC	3	1,078	S47	48	13.7	D	A	C	C	C
240	郷内小学校	中校舎東側	18	RC	4	949	S53	42	17.6	A	C	C	C	C
241	郷内小学校	中校舎西側	28	RC	2	749	S56	39	20.6	A	C	B	B	B
242	郷内小学校	給食調理場	15	S	1	192	S53	42	—	D	C	C	C	C
243	郷内小学校	屋体	10	S	2	890	S45	50	22	A	D	C	C	C
244	郷内小学校	尾原体育館	32	S	2	673	S62	34	—	C	C	B	B	B
245	玉島小学校	新校舎	31	RC	4	6,479	H29	3	—	A	A	A	A	A
246	玉島小学校	管理棟	2-2	W	1	166	S4	91	—	C	C	C	C	C
247	玉島小学校	屋体	11	S	2	849	S46	49	—	B	A	A	A	A
248	上成小学校	北校舎	6	RC	3	1,045	S43	52	19.4	A	B	C	C	A
249	上成小学校	西校舎	8	RC	3	921	S45	50	14.2	A	D	C	C	C
250	上成小学校	南校舎	19	RC	4	1,629	S52	43	17.6	D	C	C	C	C
251	上成小学校	屋体下倉庫	15	S	1	122	S51	44	—	B	A	C	C	A
252	上成小学校	屋体	13	S	2	870	S50	45	—	B	A	C	C	A
253	乙島小学校	北校舎	1-1,2,4	RC	3	3,925	S45	50	17.6	A	A	C	C	C
254	乙島小学校	南校舎	1-3	RC	3	814	S47	48	17.6	B	A	C	C	C
255	乙島小学校	屋体	3	S	2	889	S48	47	20.4	B	D	C	C	C
256	乙島東小学校	北校舎	14	RC	4	2,114	S49	46	14	C	A	C	C	A
257	乙島東小学校	南校舎	19	RC	3	1,251	S54	41	25.8	D	C	B	B	B
258	乙島東小学校	給食調理場	17	RC	1	183	S51	44	—	D	C	C	C	C
259	乙島東小学校	屋体	22	S	2	1,028	S57	38	—	C	C	B	B	B
260	柏島小学校	中校舎	6	RC	3	1,589	S44	51	11.1	A	A	B	B	A
261	柏島小学校	南校舎	15	RC	3	1,866	S52	43	17.9	A	C	C	C	C
262	柏島小学校	北校舎西側	20	RC	3	604	S56	39	20.6	A	C	B	B	B
263	柏島小学校	北校舎東側	26	RC	3	448	S58	37	—	A	C	B	B	B
264	柏島小学校	給食調理場	10	RC	1	180	S49	46	—	A	C	C	C	C
265	柏島小学校	屋体	11	S	2	949	S49	46	—	A	A	A	A	A
266	玉島南小学校	中校舎普通教室	1	RC	3	1,043	S40	55	13.9	A	A	C	C	B
267	玉島南小学校	南校舎新校舎	25	RC	2	1,019	H28	4	—	A	A	A	A	A
268	玉島南小学校	南校舎西側	23	RC	2	290	S52	43	20.6	A	A	C	C	C
269	玉島南小学校	北西校舎	6	RC	3	983	S44	51	17.7	A	D	C	C	C
270	玉島南小学校	北東校舎	8	RC	4	626	S50	45	20.6	D	C	C	C	C
271	玉島南小学校	給食調理場	19	RC	2	248	H9	23	—	B	B	B	B	B
272	玉島南小学校	屋体	17	S	2	1,137	S61	34	—	C	C	B	B	B
273	長尾小学校	校舎・屋体	24	RC	4	8,316	H19	13	—	B	A	A	A	A
274	富田小学校	北校舎	16	RC	3	2,228	S47	48	12.4	C	B	C	C	B
275	富田小学校	南校舎	21	RC	3	2,095	S51	44	20.6	B	C	C	C	C
276	富田小学校	給食調理場	19	RC	1	208	S50	45	—	D	C	C	C	C
277	富田小学校	屋体	15	S	1	604	S44	51	18	B	A	C	C	C
278	沙美小学校	中央校舎	13	RC	3	1,439	S51	44	14.8	D	D	C	C	C
279	沙美小学校	西校舎	20	RC	2	315	S55	40	17.6	A	C	B	B	B
280	沙美小学校	給食調理場	18	RC	1	183	S52	43	—	D	C	C	C	C
281	沙美小学校	屋体	17	S	2	798	S51	44	17.6	C	C	C	C	C

建物基本情報										劣化状況評価				
No.	施設名	建物名	棟 番号	構造	階数	延床 面積 (㎡)	建築 年度 (和暦)	築年数	コンクリート 圧縮 強度 (N/㎠)	屋根・ 屋上	外 壁	内 部 仕 上	電 気 設 備	機 械 設 備
282	南浦小学校	北校舎	8	RC	3	1,402	S47	48	11.2	A	A	C	C	C
283	南浦小学校	南東校舎	16	RC	2	245	H5	27	—	B	B	B	B	B
284	南浦小学校	西校舎	17	RC	1	404	S49	46	—	C	C	C	C	A
285	南浦小学校	給食調理場	10	S	1	124	S47	48	—	B	D	C	C	C
286	南浦小学校	屋体	13	S	2	800	S51	44	16.7	C	C	C	C	C
287	穂井田小学校	校舎	7	RC	3	1,666	S45	50	17.6	A	A	C	C	C
288	穂井田小学校	屋体	9	S	2	607	S47	48	17.6	B	D	C	C	C
289	船穂小学校	東校舎	1	RC	3	1,430	S40	55	16.3	A	B	B	B	B
290	船穂小学校	北校舎	13	RC	2	801	S54	41	17.1	A	C	B	B	B
291	船穂小学校	西校舎	17	RC	3	1,559	S50	45	21.6	A	B	B	B	B
292	船穂小学校	屋体	10	S	2	847	S52	43	20.6	C	C	C	C	C
293	柳井原小学校	校舎	8	RC	2	1,255	S60	35	—	D	C	B	B	B
294	柳井原小学校	東敷地校舎	5	S	1	100	S55	40	—	C	C	B	B	B
295	柳井原小学校	屋体	9	S	2	683	S60	35	—	C	C	B	B	B
296	川辺小学校	西校舎	11	RC	3	605	S49	46	21	C	C	A	A	A
297	川辺小学校	北校舎	15	RC	3	1,276	S53	42	17.6	D	C	C	C	B
298	川辺小学校	東校舎	18	RC	3	472	S62	33	—	D	C	B	B	B
299	川辺小学校	屋体	17	S	2	780	S54	41	20.6	C	A	B	B	B
300	岡田小学校	北校舎西側	15	RC	3	384	S50	45	24.1	A	A	C	C	B
301	岡田小学校	北校舎中央	28	RC	3	873	S51	44	25.8	D	A	C	C	C
302	岡田小学校	北校舎東側	29	RC	2	128	S56	39	—	A	A	B	B	B
303	岡田小学校	南校舎西側	18	RC	3	548	S54	41	20.3	A	C	B	B	B
304	岡田小学校	南校舎東側	30	RC	3	818	S59	36	—	A	C	B	B	B
305	岡田小学校	屋体	25	S	2	878	S59	36	—	C	C	B	B	B
306	藪小学校	北校舎	10	RC	2	1,248	S48	47	18	C	B	C	C	B
307	藪小学校	南校舎西側	23	RC	2	443	H2	30	—	C	C	B	B	B
308	藪小学校	南校舎中央	12	RC	2	543	S52	43	20.6	A	C	C	C	C
309	藪小学校	南校舎東側	22	RC	2	250	S54	41	14.6	A	C	C	C	C
310	藪小学校	屋体	17	S	2	858	S56	39	20.6	C	A	B	B	B
311	二万小学校	西校舎	8	RC	3	1,325	S53	42	19.9	A	C	C	C	C
312	二万小学校	東校舎	20	RC	2	743	H元	31	—	C	B	B	B	B
313	二万小学校	屋体	15	S	2	757	S58	37	—	A	C	B	B	B
314	箭田小学校	北校舎	11	RC	2	1,126	S48	47	17.1	D	B	C	C	C
315	箭田小学校	南校舎西側	14	RC	2	804	S54	41	20.6	D	C	B	B	B
316	箭田小学校	南校舎東側	20	RC	2	983	S63	32	—	D	C	B	B	B
317	箭田小学校	特別教室棟	21	S	2	297	S45	50	—	A	A	A	A	A
318	箭田小学校	屋体	17	S	2	873	S57	38	—	C	C	B	B	B
319	呉妹小学校	北西校舎	9	RC	2	1,007	S47	48	17.6	C	A	C	C	C
320	呉妹小学校	東校舎	12	RC	2	256	S56	39	20.6	C	C	B	B	B
321	呉妹小学校	南校舎	17	RC	2	581	S61	34	—	C	C	B	B	B
322	呉妹小学校	屋体	14	S	2	807	S59	36	—	A	C	B	B	B

建物基本情報										劣化状況評価				
No.	施設名	建物名	棟 番号	構造	階数	延床 面積 (㎡)	建築 年度 (和暦)	築年数	コンクリート 圧縮 強度 (N/㎠)	屋根・ 屋上	外 壁	内 部 仕 上	電 気 設 備	機 械 設 備
1	東中学校	北校舎	26	RC	3	2,136	S47	48	19	B	A	C	C	C
2	東中学校	中校舎	30	RC	3	2,498	S49	46	18.1	A	A	C	C	C
3	東中学校	金木工棟	35	S	2	400	S53	42	—	A	A	B	C	C
4	東中学校	管理特別教室棟西側	37	RC	3	1,711	S54	41	17.6	A	A	B	B	B
5	東中学校	管理特別教室棟東側	45	RC	3	706	S57	38	—	A	A	B	B	B
6	東中学校	図書館	7	W	1	235	S31	64	—	C	C	C	C	C
7	東中学校	音楽室棟	43	RC	1	198	H5	27	—	B	B	B	B	B
8	東中学校	武道場	41	RC	2	510	S62	33	—	C	C	B	B	B
9	東中学校	屋体中央・西側・東側	24	S	2	2,014	S38	57	17.6	C	A	B	B	B
10	西中学校	南校舎	1	W	2	2,336	S12	83	—	A	A	A	A	A
11	西中学校	北校舎	2	W	2	2,314	S12	83	—	A	A	A	A	A
12	西中学校	中校舎	3	W	1	246	S12	83	—	A	A	A	A	A
13	西中学校	東校舎	21	RC	3	2,101	S47	48	20.4	A	A	C	C	C
14	西中学校	特別支援棟	33	RC	2	806	S60	35	—	D	C	B	B	B
15	西中学校	図書館	5	W	1	253	S12	83	—	C	C	C	C	C
16	西中学校	金木工棟	7	W	1	401	S12	83	—	C	C	C	C	C
17	西中学校	西便所棟	37	RC	1	133	H5	27	—	B	A	B	B	B
18	西中学校	剣道場	6	W	1	149	S12	83	—	C	C	C	C	C
19	西中学校	柔道場	14	W	1	490	S12	83	—	C	C	C	C	C
20	西中学校	給食配膳室	25	S	1	110	S55	40	—	D	C	B	B	B
21	西中学校	屋体	19	S	2	1,367	S42	53	14.7	B	D	C	C	A
22	南中学校	北校舎	1	RC	3	1,584	S43	52	17.6	A	B	C	C	C
23	南中学校	中校舎	16	RC	4	2,346	S47	48	12.7	C	A	C	C	A
24	南中学校	中校舎南側	35	RC	2	311	H3	29	—	C	A	B	B	B
25	南中学校	南校舎	17	RC	4	1,503	S50	45	20.6	B	A	C	C	A
26	南中学校	金木工棟	31	RC	2	404	S62	33	—	C	C	B	B	B
27	南中学校	管理棟	33	RC	2	738	H5	27	—	B	B	B	B	B
28	南中学校	新南校舎	40	RC	3	2,246	H31	1	—	A	A	A	A	A
29	南中学校	武道場	32	RC	2	509	S63	32	—	D	C	B	B	B
30	南中学校	屋体	24	S	2	1,580	S57	38	—	C	C	B	B	B
31	北中学校	北校舎	17	RC	4	1,633	S47	48	20.6	A	A	C	C	C
32	北中学校	中校舎	19	RC	4	3,234	S52	43	20.5	A	A	C	C	C
33	北中学校	金木工棟	26	RC	2	406	S57	38	—	D	C	B	B	B
34	北中学校	南校舎	28	RC	4	1,187	S58	37	—	D	C	B	B	B
35	北中学校	屋体(第一)	14	S	1	761	S39	56	6.4	B	A	C	C	C
36	北中学校	屋体(第二)	34	S	2	1,683	S61	34	—	C	C	B	B	B
37	多津美中学校	金木工棟	22-1	RC	3	668	H3	29	—	B	B	B	B	B
38	多津美中学校	武道場棟	22-2	RC	3	467	H3	29	—	B	B	B	B	B
39	多津美中学校	管理棟	27	RC	3	2,109	H15	17	—	B	B	A	A	A
40	多津美中学校	教室棟	28	RC	5	3,524	H15	17	—	B	B	A	A	A
41	多津美中学校	屋体	29	S	3	1,973	H16	16	—	B	A	A	A	A
42	新田中学校	管理・教室棟	1	RC	4	2,392	S59	36	—	C	C	B	B	B
43	新田中学校	普通教室棟	11	RC	4	1,831	S59	36	—	C	C	B	B	B
44	新田中学校	特別教室棟	12	RC	4	1,626	S59	36	—	C	C	B	B	B
45	新田中学校	金木工棟	2	RC	2	400	S59	36	—	C	C	B	B	B
46	新田中学校	武道場	13	RC	3	496	H5	27	—	B	B	B	B	B
47	新田中学校	屋体	5	S	2	1,686	S60	35	—	C	C	B	B	B

建物基本情報										劣化状況評価				
No.	施設名	建物名	棟 番号	構造	階数	延床 面積 (㎡)	建築 年度 (和暦)	築年数	コンクリート 圧縮 強度 (N/㎠)	屋根・ 屋上	外 壁	内 部 仕 上	電 気 設 備	機 械 設 備
48	東陽中学校	北校舎	1	RC	4	2,316	S52	43	19.1	D	A	C	C	C
49	東陽中学校	中校舎	3	RC	4	2,696	S53	42	17.2	B	C	C	C	C
50	東陽中学校	金木工棟	4	S	2	400	S53	42	—	B	C	C	C	C
51	東陽中学校	南校舎	14	RC	2	525	H16	16	—	B	A	A	A	A
52	東陽中学校	新北校舎	17	RC	4	1,449	H31	1	—	A	A	A	A	A
53	東陽中学校	武道場	13	RC	2	504	H5	27	—	B	B	B	B	B
54	東陽中学校	屋体	5	S	2	1,449	S53	42	17.7	A	A	C	C	C
55	庄中学校	北校舎	12	RC	3	2,246	S47	48	17.6	C	A	C	C	A
56	庄中学校	南校舎	15	RC	3	2,135	S56	39	21.9	D	C	B	B	B
57	庄中学校	金木工棟	21	RC	2	404	S62	33	—	C	C	B	B	B
58	庄中学校	武道場	23	RC	2	455	H元	31	—	B	B	B	B	B
59	庄中学校	屋体	24	S	2	1,687	H3	29	—	B	B	B	B	B
60	倉敷第一中学校	中校舎	1	RC	4	2,100	S47	48	17.6	D	A	C	C	A
61	倉敷第一中学校	中校舎東端	19	RC	4	760	S57	38	—	D	A	B	B	B
62	倉敷第一中学校	金木工棟	2	S	2	389	S47	48	—	D	C	C	C	C
63	倉敷第一中学校	南校舎	8	RC	4	2,686	S48	47	15.3	D	A	C	C	C
64	倉敷第一中学校	渡り廊下	18	RC	2	162	S52	43	16	D	A	C	C	C
65	倉敷第一中学校	西校舎	23	S	4	1,082	H23	9	—	A	A	A	A	A
66	倉敷第一中学校	武道場	17	RC	2	506	H2	30	—	B	B	B	B	B
67	倉敷第一中学校	屋体	9	S	2	1,403	S48	47	17.6	B	D	C	C	C
68	福田中学校	南校舎	2	RC	3	2,377	S41	54	16	B	A	C	C	B
69	福田中学校	北校舎	16	RC	3	2,377	S47	48	17.1	A	A	C	B	C
70	福田中学校	金木工棟	17	S	2	400	S54	41	—	A	A	B	B	B
71	福田中学校	中校舎	28	S	3	1,401	H28	4	—	A	A	A	A	A
72	福田中学校	武道場	10	S	1	739	S36	59	10.7	D	C	B	B	C
73	福田中学校	屋体	20	S	2	1,532	S56	39	17.6	C	C	A	B	B
74	福田南中学校	管理・教室棟	18	RC	3	3,152	S57	38	—	C	C	B	B	B
75	福田南中学校	普通教室棟	29	RC	3	2,018	S57	38	—	C	C	B	B	B
76	福田南中学校	特別教室棟	30	RC	3	831	S57	38	—	C	C	B	B	B
77	福田南中学校	金木工棟	31	RC	2	740	S57	38	—	C	C	B	B	B
78	福田南中学校	武道場	28	RC	2	505	H4	28	—	B	B	B	B	B
79	福田南中学校	屋体	19	S	2	1,682	S57	38	—	A	C	B	B	B
80	水島中学校	北校舎	1	RC	4	2,043	S45	50	17.6	A	A	C	C	C
81	水島中学校	南校舎	2	RC	4	2,212	S47	48	22.1	A	A	C	C	C
82	水島中学校	金木工棟	3	S	2	400	S47	48	—	A	A	A	A	C
83	水島中学校	武道場	12	RC	2	504	H2	30	—	B	B	B	B	B
84	水島中学校	屋体	4	S	2	1,819	S47	48	17.6	A	D	C	C	C
85	連島中学校	北校舎	1	RC	4	2,731	S46	49	14.4	A	A	C	C	A
86	連島中学校	北校舎西端	28	RC	4	270	S57	38	—	A	A	B	B	B
87	連島中学校	南校舎	19	RC	4	3,493	S48	47	22	A	A	B	C	C
88	連島中学校	金木工棟	26	RC	2	400	S57	38	—	D	C	B	B	B
89	連島中学校	武道場	29	RC	2	505	H4	28	—	B	B	B	B	B
90	連島中学校	屋体	22	S	2	1,515	S55	40	25.7	B	C	B	B	B
91	連島南中学校	管理・教室棟	1	RC	4	2,071	S61	34	—	C	C	B	B	B
92	連島南中学校	普通教室棟	12	RC	4	2,093	S61	34	—	C	C	B	B	B
93	連島南中学校	特別教室棟	13	RC	4	1,400	S61	34	—	C	C	B	B	B
94	連島南中学校	金木工棟	2	RC	2	400	S61	34	—	C	C	B	B	B
95	連島南中学校	武道場	10	RC	2	505	H6	26	—	B	B	B	B	B
96	連島南中学校	屋体	3	S	2	1,685	S61	34	—	C	C	B	B	B

建物基本情報										劣化状況評価				
No.	施設名	建物名	棟 番号	構造	階数	延床 面積 (㎡)	建築 年度 (和暦)	築年数	コンクリート 圧縮 強度 (N/㎠)	屋根・ 屋上	外 壁	内 部 仕 上	電 気 設 備	機 械 設 備
97	味野中学校	北校舎	18	RC	3	2,280	S47	48	15.1	A	A	C	C	C
98	味野中学校	南校舎	20	RC	3	4,138	S50	45	16.6	A	A	C	C	C
99	味野中学校	金木工棟	26	RC	2	384	S62	33	—	C	C	B	B	B
100	味野中学校	給食調理場	19	S	1	229	S49	46	—	A	A	C	C	C
101	味野中学校	武道場	27	RC	2	506	S63	32	—	C	C	B	B	B
102	味野中学校	屋体	29	S	2	1,760	H4	28	—	B	B	B	B	B
103	下津井中学校	南校舎西側	4	RC	3	314	S45	50	15.6	D	D	C	C	B
104	下津井中学校	南校舎東側	24	RC	3	1,000	S59	36	—	D	C	B	B	B
105	下津井中学校	北校舎	15	RC	3	2,091	S49	46	17.6	C	B	C	C	A
106	下津井中学校	金木工棟	19	RC	2	475	S63	32	—	C	C	B	B	B
107	下津井中学校	武道場	20	RC	2	455	H2	30	—	B	B	B	B	B
108	下津井中学校	給食調理場	16	RC	1	183	S53	42	—	D	C	C	C	C
109	下津井中学校	屋体	21	S	2	1,545	H9	23	—	B	B	B	B	B
110	児島中学校	北校舎	9	RC	4	3,628	S44	51	16.4	B	C	C	C	B
111	児島中学校	中校舎	15	RC	4	1,453	S53	42	19.1	D	A	C	C	B
112	児島中学校	南校舎東側	22	RC	2	421	S60	35	—	D	C	B	B	B
113	児島中学校	南校舎西側・武道場	28	RC	2	935	S63	32	—	C	C	B	B	B
114	児島中学校	給食調理場	14	RC	1	183	S53	42	—	B	C	C	C	C
115	児島中学校	屋体	24	S	2	1,767	H7	25	—	B	B	B	B	B
116	琴浦中学校	南校舎東側	13	RC	2	472	S52	43	—	D	C	C	C	C
117	琴浦中学校	南校舎西側	31	RC	2	360	S57	38	—	D	C	B	B	B
118	琴浦中学校	武道場・金木工棟	18	RC	3	1,362	H元	31	—	B	B	B	B	B
119	琴浦中学校	新校舎北棟	23	RC	4	3,100	H5	27	—	B	B	B	B	B
120	琴浦中学校	新校舎ホール棟	27	RC	4	1,044	H5	27	—	B	B	B	B	B
121	琴浦中学校	新校舎中棟	28	RC	5	3,990	H5	27	—	B	B	B	B	B
122	琴浦中学校	新校舎南棟	29	RC	3	1,669	H5	27	—	B	B	B	B	B
123	琴浦中学校	給食調理場	30	RC	1	208	H5	27	—	B	B	B	B	B
124	琴浦中学校	屋体	10	S	2	1,512	S42	53	16.8	B	D	C	C	B
125	郷内中学校	北校舎	12	RC	3	2,229	S46	49	15.8	A	A	C	C	C
126	郷内中学校	北校舎西端	26	RC	3	531	S57	38	—	A	A	B	B	B
127	郷内中学校	東校舎	21	RC	2	1,196	S60	35	—	C	C	B	B	B
128	郷内中学校	武道場	22	RC	2	516	H6	26	—	B	B	B	B	B
129	郷内中学校	給食調理場	14	S	1	157	S50	45	—	D	C	C	C	C
130	郷内中学校	屋体	13	S	2	1,201	S49	46	17.6	C	C	C	C	C
131	玉島東中学校	北校舎	4	RC	3	1,580	S43	52	8.9	A	A	A	A	A
132	玉島東中学校	渡り廊下	19	RC	2	109	S46	49	17.6	B	A	C	C	C
133	玉島東中学校	南校舎東側	5	RC	3	1,326	S44	51	17.3	B	A	C	C	C
134	玉島東中学校	南校舎西側	18	RC	3	1,408	S45	50	14.1	B	A	C	C	C
135	玉島東中学校	屋体・武道場	15	RC	3	2,168	S62	33	—	C	C	B	B	B
136	玉島東中学校	金木工棟	20	S	1	256	H24	8	—	A	A	A	A	A
137	玉島西中学校	保健・コンピュータ室	13	RC	2	228	S45	50	17.6	D	D	C	C	C
138	玉島西中学校	中校舎	19	RC	4	2,252	S52	43	17.6	A	A	C	C	C
139	玉島西中学校	北校舎	22	RC	3	1,207	S53	42	20.6	A	A	C	C	C
140	玉島西中学校	南校舎	23	RC	3	1,673	S54	41	18.7	C	A	B	B	B
141	玉島西中学校	金木工棟	28	RC	2	406	S56	39	20.6	C	C	B	B	B
142	玉島西中学校	武道場	34	RC	2	455	H3	29	—	B	B	B	B	B
143	玉島西中学校	屋体	15	S	2	1,448	S48	47	13.6	B	C	C	C	C

建物基本情報										劣化状況評価				
No.	施設名	建物名	棟 番号	構造	階数	延床 面積 (㎡)	建築 年度 (和暦)	築年数	コンクリート 圧縮 強度 (N/㎠)	屋根・ 屋上	外 壁	内 部 仕 上	電 気 設 備	機 械 設 備
144	玉島北中学校	西校舎	15	RC	4	4,779	H8	24	—	C	B	B	B	B
145	玉島北中学校	中校舎	16	RC	3	4,467	H8	24	—	C	B	B	B	B
146	玉島北中学校	東校舎	18	RC	2	921	H8	24	—	C	B	B	B	B
147	玉島北中学校	屋体・武道場	17	S	3	2,521	H8	24	—	B	B	B	B	B
148	黒崎中学校	北校舎	19	RC	3	1,332	H23	9	—	A	A	A	A	A
149	黒崎中学校	南校舎	11	RC	3	1,452	S51	44	17.6	D	D	C	C	B
150	黒崎中学校	金木工棟	16	RC	2	362	S62	33	—	C	C	B	B	B
151	黒崎中学校	武道場	17	RC	2	506	H元	31	—	B	B	B	B	B
152	黒崎中学校	屋体	7	S	2	1,138	S47	48	—	C	D	C	C	C
153	船穂中学校	管理・教室棟	1	RC	3	2,453	S47	48	16.8	B	A	C	C	C
154	船穂中学校	金木工棟	5	S	1	240	S49	46	17.6	C	C	C	C	C
155	船穂中学校	特別教室棟	12	RC	3	930	S47	48	12.9	D	A	C	C	C
156	船穂中学校	武道場	15	S	2	614	H26	6	—	A	A	A	A	A
157	船穂中学校	屋体	6	S	2	1,288	S48	47	18.9	B	C	C	C	C
158	真備東中学校	南校舎	1	RC	4	3,198	S56	39	20.6	A	A	B	B	B
159	真備東中学校	金木工棟	2	S	1	360	S56	39	17.6	C	C	B	B	B
160	真備東中学校	北校舎	3	RC	4	2,306	S57	38	—	D	A	B	B	B
161	真備東中学校	武道場	11	W	1	489	H25	7	—	A	A	A	A	A
162	真備東中学校	給食調理場	5	S	1	291	S57	38	—	C	C	B	B	B
163	真備東中学校	屋体	7	S	2	1,394	S57	38	—	C	C	B	B	B
164	真備中学校	南校舎	1	RC	3	1,516	S44	51	17.6	D	A	C	C	C
165	真備中学校	北校舎	2	RC	3	2,148	S44	51	17.6	C	A	C	C	C
166	真備中学校	金木工棟	4	S	1	230	S45	50	—	D	D	C	C	C
167	真備中学校	武道場	14	S	2	469	H24	8	—	A	A	A	A	A
168	真備中学校	屋体	9	S	2	1,149	S45	50	—	B	B	C	C	C

建物基本情報										劣化状況評価				
No.	施設名	建物名	棟 番号	構造	階数	延床 面積 (㎡)	建築 年度 (和暦)	築年数	コンクリート 圧縮 強度 (N/㎠)	屋根・ 屋上	外 壁	内 部 仕 上	電 気 設 備	機 械 設 備
1	倉敷幼稚園	園舎	7	RC	2	1,093	S52	43	20.5	B	C	C	C	C
2	倉敷東幼稚園	園舎	8	RC	2	800	S47	48	14.5	C	B	C	C	B
3	老松幼稚園	北園舎	1	RC	1	381	S38	57	17.1	C	D	C	C	C
4	老松幼稚園	西園舎	8	RC	2	342	S54	41	20.5	C	D	C	C	C
5	老松幼稚園	東園舎	3	RC	1	252	S44	51	—	C	D	C	C	C
6	万寿幼稚園	東園舎	9	RC	1	407	S46	49	17.6	C	B	B	B	C
7	万寿幼稚園	西園舎	10	RC	2	598	S48	47	24.4	C	B	C	C	B
8	万寿東幼稚園	園舎	1	RC	2	779	S50	45	17.6	A	C	C	C	C
9	大高幼稚園	園舎	14	RC	2	1,585	H15	17	—	B	B	A	A	A
10	葦高幼稚園	北園舎	1	RC	2	740	S47	48	16.2	D	B	B	B	C
11	葦高幼稚園	南園舎	9	RC	2	975	S49	46	17.6	C	B	B	B	C
12	中島幼稚園	東園舎	2	RC	2	414	S46	49	14.2	D	D	C	C	C
13	中島幼稚園	西園舎	5	RC	1	240	S47	48	16.1	A	A	C	C	C
14	中島幼稚園	中央園舎	7	RC	2	400	S54	41	—	A	C	B	B	B
15	粒江幼稚園	園舎	1	RC	2	1,312	S54	41	25.7	B	C	B	B	B
16	中庄幼稚園	園舎	9	RC	2	1,307	S50	45	20.7	D	B	C	C	C
17	帯江幼稚園	園舎	8	RC	2	1,296	S50	45	19	D	B	C	C	C
18	菅生幼稚園	園舎	1	RC	2	1,092	S52	43	20.5	D	B	C	C	C
19	豊洲幼稚園	園舎	1	RC	2	688	S54	41	—	D	C	B	B	B
20	茶屋町東幼稚園	園舎	5	RC	2	1,021	S61	34	—	C	C	B	B	B
21	茶屋町東幼稚園	南園舎	8	RC	2	453	H31	1	—	A	A	A	A	A
22	茶屋町西幼稚園	園舎	7	RC	2	743	S50	45	17.6	D	B	C	C	C
23	第一福田幼稚園	園舎	1	RC	2	1,097	S50	45	20.6	C	C	C	C	C
24	第二福田幼稚園	保育室棟	6	RC	2	688	S47	48	20.5	D	D	C	C	C
25	第二福田幼稚園	管理棟	8	RC	2	331	S47	48	14.3	C	D	C	C	A
26	第四福田幼稚園	北・中央園舎	1	RC	1	795	S43	52	22	C	B	C	C	C
27	第四福田幼稚園	遊戯室棟	2	RC	1	171	S45	50	—	A	A	A	A	C
28	旭丘幼稚園	園舎	3	RC	2	1,040	S53	42	17.6	B	C	C	C	C
29	連島西浦幼稚園	園舎	1	RC	1	383	S38	57	17.6	A	A	A	A	A
30	連島西浦幼稚園	遊戯室棟	13	RC	2	282	H26	6	—	A	A	A	A	A
31	連島東幼稚園	園舎	10	RC	2	949	H15	17	—	B	B	A	A	A
32	連島南幼稚園	北東園舎	1	S	1	279	S44	51	—	A	B	A	A	B
33	連島南幼稚園	管理棟	2	S	1	161	S44	51	—	C	B	B	B	C
34	連島南幼稚園	北西園舎	6	RC	2	801	S52	43	20.6	D	C	C	C	C
35	天城幼稚園	北園舎	6	RC	2	810	S51	44	20.5	C	C	C	C	C
36	天城幼稚園	西園舎	9	RC	2	456	S53	42	20.5	B	C	C	C	C
37	味野幼稚園	園舎	1	RC	2	987	S46	49	17.6	A	C	C	C	C
38	赤崎幼稚園	園舎	4	RC	2	872	S56	39	25.7	B	C	B	B	B
39	稗田幼稚園	管理・保育棟中央	1	RC	2	406	S46	49	19.7	A	A	C	C	C
40	稗田幼稚園	管理・保育棟西側	6	S	1	226	S46	49	—	A	A	C	C	C
41	稗田幼稚園	管理・保育棟東側	7	S	1	152	S46	49	—	A	A	C	C	C
42	稗田幼稚園	南園舎	3	RC	1	230	S50	45	20.5	B	C	C	C	C
43	小川幼稚園	園舎	1	RC	2	754	S47	48	—	C	D	C	C	C
44	琴浦東幼稚園	園舎西側	9	RC	2	642	S52	43	20.6	A	A	C	C	C
45	琴浦東幼稚園	園舎東側	12	RC	2	327	S53	42	20.5	A	A	C	C	C
46	郷内幼稚園	園舎東側	1	S	1	479	S44	51	—	C	C	C	C	C
47	郷内幼稚園	園舎中央	9	RC	2	336	S56	39	20.6	D	D	B	B	B
48	郷内幼稚園	園舎西側	4	RC	2	406	S48	47	20.5	D	D	C	C	C

建物基本情報										劣化状況評価				
No.	施設名	建物名	棟 番号	構造	階数	延床 面積 (㎡)	建築 年度 (和暦)	築年数	コンクリート 圧縮 強度 (N/㎠)	屋根・ 屋上	外 壁	内 部 仕 上	電 気 設 備	機 械 設 備
49	玉島幼稚園	園舎	6	RC	2	1,372	S51	44	16	D	D	C	C	C
50	上成幼稚園	園舎西側	6	RC	2	691	S48	47	20.6	D	A	C	C	C
51	上成幼稚園	園舎東側	10	RC	2	370	S49	46	20.6	C	B	C	C	A
52	乙島幼稚園	管理教室棟	12	RC	2	836	S49	46	17.6	A	C	C	C	C
53	長尾幼稚園	園舎	6	RC	2	1,188	S53	42	20.6	C	C	B	B	B
54	富田幼稚園	園舎	7	RC	2	814	S47	48	16.1	A	C	C	C	C
55	富田幼稚園	遊戯室棟	13	RC	1	166	S47	48	—	A	C	C	C	C
56	船穂幼稚園	南園舎	3	W	1	156	S51	44	—	A	A	C	C	C
57	船穂幼稚園	園舎	6	RC	2	785	H30	2	—	A	A	A	A	A
58	川辺幼稚園	園舎	1	S	1	216	S47	48	—	A	B	C	C	C
59	川辺幼稚園	南園舎	3	S	1	146	S50	45	—	A	B	C	C	C
60	岡田幼稚園	園舎	3	S	1	136	S49	46	—	C	B	B	B	B
61	岡田幼稚園	遊戯室棟	2	S	1	126	S48	47	—	B	B	C	C	C
62	菑幼稚園	東園舎	3	S	1	130	S51	44	—	C	C	C	C	C
63	菑幼稚園	管理・保育室棟	7	S	2	562	H29	3	—	A	A	A	A	A
64	二万幼稚園	園舎	4	S	1	289	S48	47	—	D	B	C	C	C
65	二万幼稚園	南園舎	5	S	1	152	S52	43	—	C	B	C	C	C
66	箭田幼稚園	園舎	3	S	1	356	S49	46	—	A	A	A	A	A
67	箭田幼稚園	遊戯室棟	5	S	1	192	H6	26	—	B	B	B	B	B
68	呉妹幼稚園	園舎	1	S	1	362	S46	49	—	B	B	C	C	C

建物基本情報										劣化状況評価				
No.	施設名	建物名	棟 番号	構造	階数	延床 面積 (㎡)	建築 年度 (和暦)	築年数	コンクリート 圧縮 強度 (N/㎠)	屋根・ 屋上	外 壁	内 部 仕 上	電 気 設 備	機 械 設 備
1	精思高等学校	校舎	1	RC	3	2,284	S44	51	—	C	C	C	C	C
2	工業高等学校	校舎	2	RC	3	2,156	S43	52	—	C	C	C	C	C
3	工業高等学校	校舎(屋体は4階校舎内)	22	RC	4	1,857	S47	48	—	C	C	C	C	C
4	倉敷翔南高等学校	中校舎	1	RC	3	1,746	S40	55	—	C	C	C	B	B
5	倉敷翔南高等学校	管理棟	2	RC	3	2,465	S41	54	—	C	C	C	B	B
6	倉敷翔南高等学校	北校舎	7	RC	3	1,867	S52	43	—	C	C	C	B	B
7	倉敷翔南高等学校	南校舎	11	RC	3	1,631	H16	16	—	B	B	B	B	B
8	倉敷翔南高等学校	屋内運動場	5	S	2	1,329	S46	49	—	D	C	C	B	B
9	玉島高等学校	東校舎	4	W	2	930	S13	82	—	D	D	D	D	D
10	玉島高等学校	管理棟	6	W	2	849	S31	64	—	C	D	C	D	D
11	玉島高等学校	北校舎	7	W	2	824	S33	62	—	C	C	C	C	C
12	玉島高等学校	屋内運動場	10	S	1	1,098	S48	47	—	D	D	C	C	C
13	真備陵南高等学校	管理棟	20	RC	3	1,902	H4	28	—	B	B	B	B	B
14	真備陵南高等学校	屋内運動場	25	S	1	868	H20	12	—	B	A	A	A	A
1	倉敷支援学校	A棟	1	RC	3	1,750	S50	45	21.8	A	A	A	A	A
2	倉敷支援学校	B棟	2	RC	2	1,239	S50	45	17.6	A	A	A	A	A
3	倉敷支援学校	C棟	29	RC	2	866	H31	1	—	A	A	A	A	A
4	倉敷支援学校	D棟西側	10	RC	2	708	S52	43	—	C	C	C	C	A
5	倉敷支援学校	D棟東側	13	RC	1	151	S60	35	—	C	C	C	C	C
6	倉敷支援学校	D棟中央	21	RC	2	305	H17	15	—	B	B	B	B	B
7	倉敷支援学校	E棟	22	RC	2	1,250	H17	15	—	B	B	B	B	B
8	倉敷支援学校	屋体	11	S	2	712	S53	42	22	A	A	A	A	A

(3) 今後の維持・更新コスト（長寿命型）

耐用年数を80年程度で長寿命化した場合のコストを以下の条件で試算する。

試算条件は

- 試算期間：2021（令和3）年度から40年間とする。
- 旧耐震基準の施設のうち、耐震診断未実施のものは、要調査とする。
- 建替えを行う場合、同面積で設定する。
- 80年で建替えを行うとした場合、40年目に長寿命化改修を実施し、20年目と60年目には大規模改修を実施する。

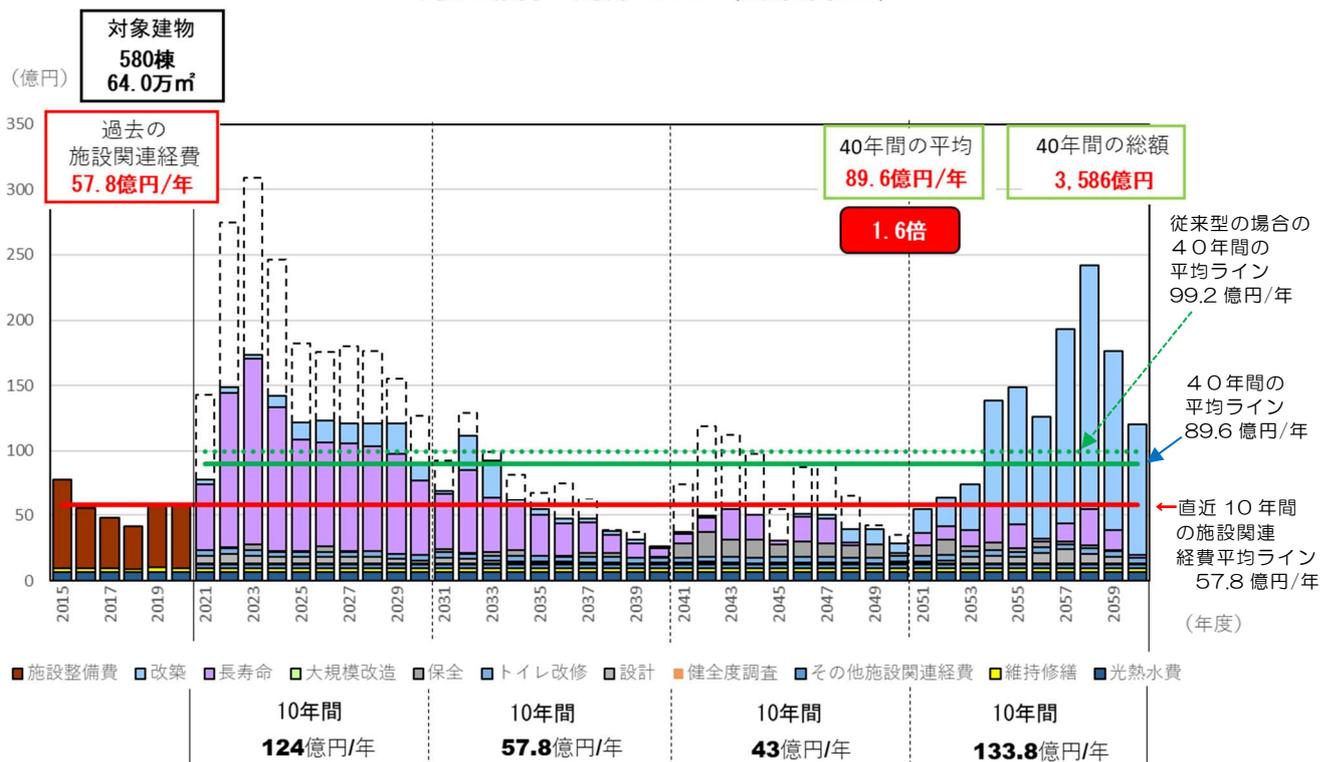
分類	建替え	長寿命化改修	大規模改修
校舎	421千円/㎡	298千円/㎡	59千円/㎡
屋内運動場	318千円/㎡	167千円/㎡	61千円/㎡
武道場	329千円/㎡	195千円/㎡	64千円/㎡
園舎	365千円/㎡	261千円/㎡	43千円/㎡
受変電設備	27,600千円/箇所 (キュービクル本体, トランス等 40年更新)		
屋外 給排水設備	41,800千円/箇所 (受水槽などの槽類, 屋外配管類 40年更新)		
運動場	120,000千円/箇所 (排水・側溝整備, ネット類の貼替, 門・フェンス更新)		

長寿命化により建物の使用年数を80年にした場合、今後40年間の維持・更新コストは89.6億円/年（総額：3,586億円）となり、3章1(6)で示した従来の建替え中心の場合の99.2億円/年（総額：3,968億円）より総額で382億円（9.6億円/年）、約9.6%の縮減となる。

ただし、長寿命化改修の時期が集中するため、直近10年間では124億円/年もの費用が必要となり、将来的には建替えの時期も集中することになるため、計画期間の最後の10年間では133.8億円/年の費用が必要となる試算結果となっており、事業費の平準化を図ることが課題となっている。

また、3章1(4)で示した直近10年間の施設関連経費の平均57.8億円/年に対してまだ1.6倍のコストがかかるため、長寿命化だけでは財政的にも実現が難しい状況である。

今後の維持・更新コスト（長寿命化型）



第4章 学校施設整備の基本的な方針等

1 学校施設の規模・配置計画等の方針

(1) 学校施設の長寿命化計画の基本方針

① 倉敷市公共施設等総合管理計画の方針【平成28年6月】

- 施設総量の適正化を推進する。
- 点検，診断等の実施方針を作り，安全・適正な状態を保つ。
- 既存施設の修繕優先順位づけと計画的な予防保全による長寿命化を推進する。
- 計画的に耐震化を推進する。
- 維持管理コストを縮減する。
- 市民ニーズの多様化に対応可能な工法の採用を検討する。
- 環境への負荷を低減する。
- 市民協働・官民連携を推進する。
- 全庁横断的で一元的な管理を推進する。



② 学校施設長寿命化計画の基本方針

- 倉敷市公共施設等総合管理計画の方針を受け，学校施設の目指すべき姿を踏まえ，計画的保全による長寿命化の計画を推進する。
- 災害に強い学校施設の整備
地震災害に備え，天井材や壁材，ガラス，家具，設備機器などの非構造部材の耐震対策を行うと共に，浸水災害に備え，管理諸室や重要設備機器の上層階配置など，災害に強い施設とするための対策を検討する。
- 学校施設総量の適正化
減築や複合化などにより，学校施設の総量を適正化する。
- 維持・改修コストの平準化
施設改修によるコストが単年度に集中することを押さえるためコストの平準化を検討する。

(2) 学校の適正規模・適正配置計画等の方針

現在、本市においては、全市的に見れば児童生徒数は減少傾向にあるが、特定の地域では宅地開発等により児童生徒数が増加している学校も見られ、児童生徒数増加への対応として、余裕教室の転用や校舎増築等を実施してきている。

平成27年1月に文部科学省が策定した「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」では、学校の統廃合を考える中で、特に複式学級が存在する小規模校等については、「児童生徒が多様な考えに触れ、切磋琢磨しながら資質や能力を伸ばしていくことができにくい」、「集団的な活動や行事の教育効果が下がる等の課題が生ずる可能性がある」とされている。

その一方で、学校の適正規模・適正配置にあたっては、「児童生徒数や通学の安全性等の教育的観点に加えて、それぞれの学校がもつ歴史や伝統、地域での多様な機能等の様々な事情に留意し、保護者や地域住民の十分な理解と協力を得ながら、総合的に判断をしていく必要がある」としている。

【参考】「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」文部科学省より

- 望ましい学級数を考えた場合、小学校では、まず複式学級を解消するためには少なくとも1学年1学級以上（6学級以上）であることが必要となります。また、全学年でクラス替えを可能としたり、学習活動の特質に応じて学級を超えた集団を編成したり、同学年に複数教員を配置するためには1学年2学級以上（12学級以上）あることが望ましいものと考えられます。
- 中学校についても、全学年でクラス替えを可能としたり、学級を超えた集団編成を可能としたり、同学年に複数教員を配置するためには、少なくとも1学年2学級以上（6学級以上）が必要となります。また、免許外指導をなくしたり、全ての授業で教科担任による学習指導を行ったりするためには、少なくとも9学級以上を確保することが望ましいものと考えられます。
- 上記の目安は、各市町村が学校統合の適否を検討する際の一つの参考として示すものです。もとより学校規模の標準は「特別の事情があるときはこの限りでない」とされている弾力的なものであり、実際の判断については、学校設置者である各市町村が、当該学校が市部にあるのか、過疎地にあるのか等も含め、地域の実情に応じたきめ細かな分析に基づいて行うべきものです。各市町村においては、学校規模の適正化やそれが困難である場合の小規模校の充実策等に関し、保護者や地域住民と丁寧な対話を通じて合意形成を図りつつ、地域の実態を踏まえた方針や基準を定め、具体的な検討を進めていくことが期待されます。

また、本手引には少子化等への対応として、学校を統合する場合と小規模校を存続させて活性化させる場合の両方に当てはまる工夫の例として、小中一貫教育の導入についても示されている。

【参考】「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」文部科学省より

- 近年では、子供の発達の早期化やいわゆる中1ギャップへの効果的な対応、学習内容の高度化への対応、学校の社会性育成機能の強化といった観点から、「小中一貫教育」を導入する市町村が増えてきており、学習指導面、生徒指導面、教職員の意識改革面等で顕著な成果が報告されています。特に地域の児童生徒数が少ない場合は、小・中学校段階を一体的に捉えて一定の児童生徒数を確保することにより、学校行事の活性化や多様な学習集団の編成、異年齢交流の機会の大幅な拡大などが可能となり、小規模校の課題である社会性の育成や切磋琢磨する環境の整備、多様な考え方に触れ切磋琢磨する機会の確保に大きな効果が期待できます。
- 地域によっては、小中一貫教育の導入や小・中学校の接続の高度化に連動させる形で、保幼小等の連携・接続や中・高連携に取り組むことも重要な課題です。特に新たな学校づくりを当該地域の魅力づくりや将来的な発展につなげる観点からは、地域の高校との連携強化を図り、小中高全体で特色あるカリキュラムを導入することが考えられます。こうした連携・接続の高度化を図る中で、特別な教育課程が必要になる場合には、教育課程特例校などの制度の活用により、現行の学習指導要領によらない教育課程の編成・実施を行うことも考えられます。

こうしたことを踏まえ、今後も、本市の学校の適正規模・適正配置については、引き続き、児童生徒数等の動向を注視しつつ、「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」を参考にしながら、検討を行うこととする。

2 改修等の基本的な方針

(1) 長寿命化の方針

長寿命化計画の対象となる学校施設は、築40年以上の建物が37.3万㎡（60%）と、本市が所有する公共施設全体（37%）と比較して老朽化が進行している状況であり、従来の改築を中心とした老朽化対策では、多額の費用が必要になるため、今後の改築需要に対応することが難しいものと想定される。

中長期的な維持管理に係るトータルコストの縮減や予算の平準化を実現するため、以下に示す施設を除き、長寿命化改修への転換を図る。

- ・鉄筋コンクリートの劣化や鉄骨の腐食が激しく、改修に多額の費用がかかるため、改築した方が経済的に望ましい施設
- ・コンクリートの圧縮強度が13.5N/mm²以下の施設
- ・基礎の多くの部分で鉄筋が腐食している施設
- ・立地状況の安全性が欠如している施設
- ・施設の配置に問題があり、改修によって適切な教育環境が確保できない施設
- ・施設の適正配置など地域の実情により改築せざるを得ない施設
- ・築後60年を超える施設

(2) 目標使用年数、改修周期の設定

① これまでの耐用年数

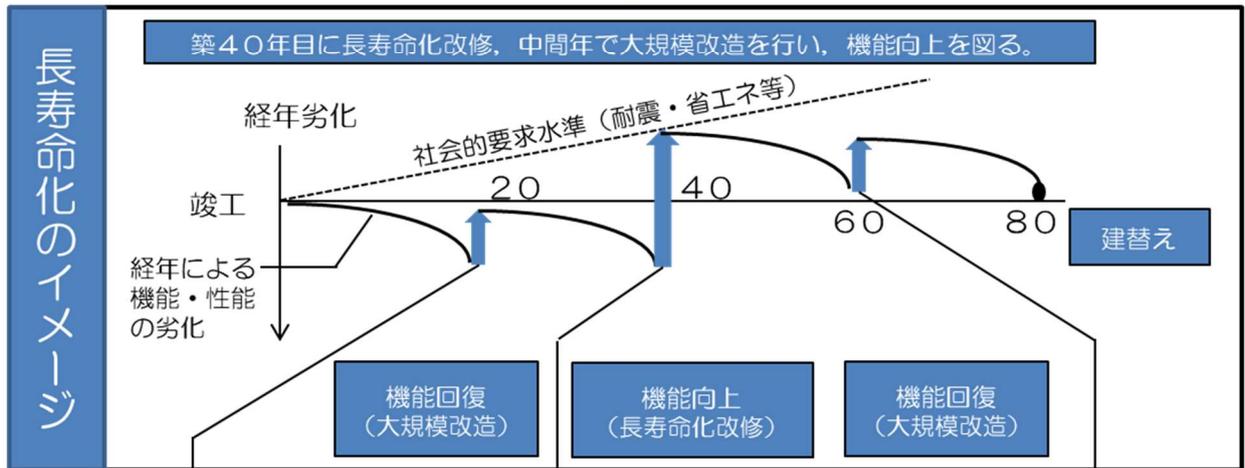
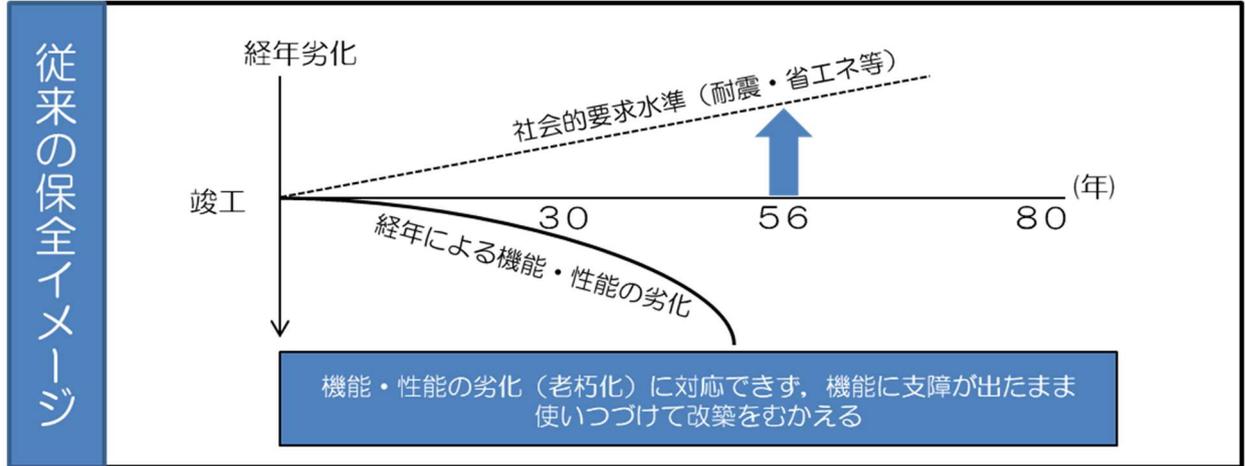
近年整備された学校の建替えは、50～63年で実施されており、平均で約56年となっている。なお、鉄筋コンクリート造の建築物における、減価償却率を求める場合の基となる耐用年数は、現在47年とされている。

施設名	建物名	築年		解体年		解体時の 経過年数
		和暦	西暦	和暦	西暦	
倉敷西小学校	南校舎	S34.3	1959	H28.2	2016	57
老松小学校	普通教室	S27.3	1952	H27.2	2015	63
	管理特別	S28.3	1953	H27.2	2015	62
玉島小学校	普通教室	S41.3	1966	H28.1	2016	50
玉島南小学校	南校舎	S40.3	1965	H26.10	2014	49
福田中学校	中校舎	S38.3	1963	H27.1	2015	52
平均（年）						55.5

② 目標の耐用年数

目標耐用年数は「建築物の耐久計画に関する考え方」(日本建築学会)によると、鉄筋コンクリート造の場合、普通品質で50~80年とされており、本市の長寿命化による目標耐用年数は80年とした。

③ 改修周期の設定



築20年目 (大規模改造)
経年劣化による損傷, 機能低下に対する機能回復工事
<ul style="list-style-type: none"> ・屋上防水改修 ・外壁改修 ・設備機器更新 ・劣化の著しい部分の修繕 ・故障及び不具合修繕

築40年目 (長寿命化改修)
経年劣化による機能回復工事と, 社会的要求に対応する為の機能向上工事
<ul style="list-style-type: none"> ・屋上防水改修 (断熱化) ・外壁改修 ・開口部改修 ・内装改修 ・設備機器更新 (全面) ・受変電, 屋外給排水更新

築60年目 (大規模改造)
経年劣化による損傷, 機能低下に対する機能回復工事
<ul style="list-style-type: none"> ・屋上防水改修 ・外壁改修 ・設備機器更新 ・劣化の著しい部分の修繕 ・故障及び不具合修繕

第5章 基本的な方針等を踏まえた施設整備の水準等

1 改修等の整備水準

(1) 本市学校施設の抱える現状の課題と今後の整備レベル

学校施設の現状（建設時）の整備レベルから、今後の整備レベルを設定する。

① 現状（建設時）の整備レベル

- 屋根，屋上及び外壁は断熱仕様となっていないため，教室の室温環境は快適とは言えない状態であり，夏場の空調や冬場の暖房にかかる燃料費等の光熱費も高額になっている。
- 金属製屋根はカラー鉄板が多く使用され，紫外線や風雨等により，さびや変形などの劣化が進行している。
- 外部建具は単板ガラスとなっており気密性も低いことから，冷暖房使用時の断熱効果が低く，環境負荷が大きくなっている。
- トイレ等衛生機器が節水型となっていないなど，環境負荷が大きくなっている。
- 外部の設備機器・配管類は，さびの進行による不具合が多くなっている。
- 運動場の排水不良等により，水溜まりができるなど不具合が発生している。



② 今後の整備レベル

- コンクリート躯体に対し中性化対策を行い，構造躯体の耐久性低下を防ぐ。
- 鉄部は耐候性塗装を行い，外壁には防水型塗材を施工する。
- 渡り廊下や付属建物等は，長寿命化にあわせ耐震化を含む全面改修を行う。
- 長寿命化を行う際は，国土強靱化に伴う段差解消等のバリアフリー化や多目的トイレの設置及びトイレの洋式化やエレベーターの設置等の改修を行う。



スロープ



多目的トイレ

- 防災機能強化のため、地震災害に備え、非構造部材の耐震化対策を実施すると共に、浸水災害に備え、管理諸室や重要設備機器の上層階配置など、災害に強い施設の対応を検討する。
- 屋根、屋上及び外壁は、耐久性の高い仕様・納まりとし長期間に使用することで、ライフサイクルコスト、CO₂排出量の削減を目指す。
- エコスクールの考え方に倣い、屋上、外壁、外部開口部の断熱性能を向上させ、室内環境を快適にするとともに省エネ効果を高める。
- 床や壁などの内装に木材を使用し、内装木質化を推進する。
- 設備の維持管理を容易にするため、日常の清掃作業や点検・調整等に必要なスペースを確保する。
- 設備機器は、LED等の高効率照明、節水型衛生機器など省エネ性の高い仕様とすることで、光熱水費等のライフサイクルコストを縮減する。
- 環境負荷の軽減
省エネ・温暖化対策推進委員会教育委員会部局において、エネルギー消費量年平均1%以上の低減を目標とし、エネルギー管理業務を委託し、各施設における目標達成を推進する。
- 長寿命化改修に伴い、運動場等の土の入替えや受変電設備の更新、給排水設備の整備、防球ネット等の張替え、門やフェンスなどの更新を実施する。



受変電設備更新



門改修

- 施設修繕の優先順位
業務を委託している建物・設備定期点検（建築基準法第12条の定期点検等）の報告書により不具合を把握し、技術者による現状確認を行い、緊急的な修繕等の対応を検討する。
- 台帳の整備などによる適切な維持管理
点検結果や修繕履歴などを記録し、適切な維持管理を行う。

(2) 長寿命化改修, 大規模改修の整備レベル

工種	改修項目	校舎 (普通教室棟)		校舎 (管理・特別棟)		屋内運動場 武道場		園舎		備考	
		長寿命化	大規模	長寿命化	大規模	長寿命化	大規模	長寿命化	大規模		
建築	屋根・屋上	●	○	●	○	●	○	●	○	・陸屋根:断熱防水 ・こう配屋根:高耐久+断熱仕様	
	外壁	● ※1, 2	○	● ※1, 2	○	● ※1, 2	○	● ※1, 2	○	・コンクリート:耐久性向上+中性化抑制 ・鉄部:耐候性塗料 ・外壁:防水型塗材	
	建具	● ※3	—	● ※3	—	●	—	● ※3	—	※3 外部建具はLOW-E複層ガラス	
	内装	床	●	○	●	○	●	○	●	○	・職員室等のOAフロア化
		壁	●	○	●	○	●	—	●	○	・内装の断熱化や木質化
		天井	●	—	●	○	●	○	●	○	※1 ひび割れ・欠損部等の補修+塗装 または外壁パネルの塗装
	家具	●	—	●	—	●	—	●	—	※2 渡り廊下, 付属建物は長寿命化にあわせて 全面改修を実施。	
	トイレ	●	○	●	○	●	○	●	○	・長寿命化改修の際はエレベーター, 多目的 トイレ設置等のバリアフリー化を実施。	
エレベーター	—	—	●	○	—	—	—	—			
電気	照明, コンセント	●	●	●	●	●	●	●	●	・太陽光発電設備が未設置の場合は, 長寿 命化改修にて設置する。	
	太陽光発電設備	●	○ ※4	●	○ ※4	—	—	●	○ ※4	・各設備の配管配線は長寿命化改修の際に 原則全て更新する。	
	電話設備	○	○	●	●	○	○	○	○	・分電盤, 動力盤の更新は20年ごとに行う。 ・器具類は大規模改造時にも更新する(省 エネ型を選定)。	
	チャイム・放送設備	○	○	●	●	○	○	○	○	・トイレや共用部のセンサー化, デマンド監視 装置の整備等エコスクール化を推進する。	
	通信設備	○	○	●	●	○	○	○	○		
	自動火災報知設備	○	○	●	●	○	○	○	○	※4 パワコン, 表示機器のみ更新	
機械	空調設備	●	○	●	○	●	○	●	○	・各設備の配管は長寿命化改修の際に原則 全て更新する。	
	換気設備	●	○	●	○	●	○	●	○	・空調設備, 換気設備の機器類は大規模改造 の際にも更新する。	
	便器・手洗器	●	○	●	○	●	○	●	○	・便器や手洗器を更新する際は節水・省水型 の器具を選定する。	
	水栓	●	●	●	●	●	●	●	●	※5 露出保温や塗装の改修	
	給排水・給湯設備	●	○ ※5	●	○ ※5	●	○ ※5	●	○ ※5	※6 塗装改修, バルブは交換	
	消火設備	●	○ ※5	●	○ ※5	●	○ ※5	●	○ ※5		
	ガス設備	●	○ ※6	●	○ ※6	●	○ ※6	●	○ ※6		

注) ・●は撤去新設, ○は部分改修や仕上材のみの改修を示す。
・長寿命化改修工事は建築後40年, 大規模改造工事は建築後20年及び60年を目処に実施する計画とする。

(3) 長寿命化改修, 大規模改修, 改築各モデルの工事費概算

モデル建物 床面積	項目	改修 周期	㎡単価(円)			モデル建物 工事費合計 (円)	改築を100 としたときの 工事費割合	備 考	<校舎平均> ㎡単価計(円) 率(%)
			建 築	電 気	機 械				
			合 計						
校舎 (普通教室棟) 1,600㎡	改 築	80年	349,000	25,500	21,600	633,760,000	100%	※渡り廊下含む(建築工事共通) ※太陽光発電10kW含む ※普通教室エアコン含む	421,000 100%
			396,100						
	長寿命化改修	40年	230,000	26,000	23,800	447,680,000	71%	※太陽光発電10kW含む ※普通教室エアコン含む	298,000 71%
279,800									
大規模改修	60年 20年	36,000	11,300	9,400	90,720,000	14%	※幹線線設備, 構内交換設備, 拡声設備を除外 ※普通教室エアコン含む	59,000 14%	
		56,700							
校舎 (管理・特別教室棟) 2,400㎡	改 築	80年	374,000	48,800	28,000	1,081,920,000	100%	※エレベーター設置含む ※校内線路再構築含む	↑教室棟55% 管理棟45%
			450,800						
	長寿命化改修	40年	240,000	49,300	30,800	768,240,000	71%	※エレベーター設置含む ※校内線路再構築含む	
320,100									
大規模改修	60年 20年	36,300	11,600	13,900	148,320,000	14%	※幹線線設備, 拡声設備を除外		
		61,800							
屋内運動場 1,300㎡	改 築	80年	279,000	28,200	10,000	412,360,000	100%		318,000
			317,200						
	長寿命化改修	40年	127,000	28,700	11,000	216,710,000	53%	※屋根葺き替え含む	167,000
166,700									
大規模改修	60年 20年	45,800	10,200	4,400	78,520,000	19%	※金属屋根カバー工法, 畳取替含む	61,000	
		60,400							
武道場 470㎡	改 築	80年	290,000	32,400	6,000	154,348,000	100%		329,000
			328,400						
	長寿命化改修	40年	155,000	32,900	6,600	91,415,000	59%	※屋根葺き替え含む	195,000
194,500									
大規模改修	60年 20年	52,500	8,400	2,400	29,751,000	19%	※金属屋根カバー工法, 畳取替含む	64,000	
		63,300							
園舎 1,590㎡	改 築	80年	331,000	19,200	14,000	579,078,000	100%	※太陽光発電5kW含む	365,000
			364,200						
	長寿命化改修	40年	225,000	19,800	15,400	413,718,000	71%	※太陽光発電5kW含む	261,000
260,200									
大規模改修	60年 20年	27,700	8,400	6,200	67,257,000	12%		43,000	
		42,300							
給食調理場 330㎡	改 築	80年	364,000	41,800	76,000	158,994,000	100%	※仮設プレハブは配膳室とする。	482,000
			481,800						
	長寿命化改修	40年	191,000	42,400	83,600	104,610,000	66%	※仮設プレハブは配膳室とする。	317,000
317,000									
大規模改修	60年 20年	59,400	8,400	33,500	33,429,000	21%	※金属屋根カバー工法, 畳取替含む	102,000	
		101,300							

その他施設整備の計画

※上記のように建物種別ごとに㎡単価で算定することが難しい項目を示す。

種 類	改修 周期	工種	単価/箇所 (円)	年間工 事箇所 数	年間工事費	備 考
受変電設備	25~30年	電気	27,600,000	1	27,600,000	キュービクル本体, トランス等 基礎, フェンスあり
	20年	電気	1,800,000	2	3,600,000	PAS, ブレーカ, 高圧ケーブル等
プール	30年	機械 建築	18,600,000 25,200,000	1	43,800,000	給排水配管・ろ過機更新, プールサイド改修, プール付風屋改修 プールサイド改修は配管更新の際とする。遮熱シート仕様。
	20年	機械 建築	2,520,000 9,150,000	2	23,340,000	プール槽防水(塗装)改修, 循環ポンプ改修
屋外給排水 設備	40年	機械	41,800,000	1	41,800,000	受水槽, 高置水槽, 消火水槽及び屋外給排水管, 消火管(消火ポンプ)の改修
	20年	機械	10,400,000	2	20,800,000	ポンプ類の交換周期は20年更新とする
運動場	—	土木	100,000,000	1	100,000,000	運動場再整備(排水設備含む) 工事があった場合の跡地整備を含む 防球ネットの貼替えを含む
門塀等	—	土木	20,000,000	2	40,000,000	敷地周辺の門・塀・フェンスの更新
その他施設整備費:年間工事費計=					300,940,000	

2 維持管理の項目・手法等

学校施設においては、以下の点検を実施している。

- 施設管理者による定期点検
- 建築基準法第12条に基づく定期点検
- 電気設備・機械設備の保守点検
- 消防用設備等・特殊消防用設備等の定期点検
- 非構造部材の耐震点検

建築基準法第12条に基づく定期点検は、3年ごとを基本とし、非構造部材の耐震点検や設備関係の点検は毎年行っており、日常点検を継続することで、施設の経年的な劣化状況の把握に努める。

点検結果から把握した部位別の劣化状況をふまえ、建築及び改修からの経過年数や計画更新年数を基に周期的な改修を行う。

部位	計画更新年数	部位	計画更新年数
屋上防水（押えコン有）	30年	受変電設備 （本体・トランス等）	25～30年
屋上防水	20年	分電盤，動力盤 ケーブル等	20年
金属屋根	30年	受水槽，高架水槽 消火充填槽及び配管類	30年
外壁（塗材）	30年	ポンプ類	20～30年
内部仕上	40年	プールサイド改修 ろ過器配管類	30年
電気設備	15～30年	プール層防水	20年
給排水衛生換気設備	20～40年	空調	20～30年

※部位別計画更新年数については、「建築物のライフサイクルコスト（一般財団法人建築保全センター発行）」を参考にして市独自の指標とする。

第6章 長寿命化の実施計画

1 改修等の優先順位付けと実施計画

長寿命化計画を進めるにあたり、築年数や耐震改修の実施状況、構造躯体の詳細調査に伴う評価等を考慮し、全施設を一律に長寿命化するのではなく、評価の結果や老朽化の状況を踏まえ、実施対象施設の選定を行い、年度ごとの事業規模の平準化を図る。

事業化の基本的な考え方（平準化の手法）

- ① 築40年を経過した建物のうち外部（屋根・屋上防水、外壁）の劣化が進んでいるものについては外部改修を優先して実施する。
- ② ①で外部改修を実施した建物の内部改修や設備改修などの長寿命化改修を計画的に実施する。
- ③ 築40年を経過した建物のうち外部の劣化がそれほど進行していないものについては、築50年程度を目途に長寿命化改修を実施する。

今後、長寿命化改修工事を施工する際には、工事に先立って構造躯体の詳細な健全性調査を実施し、長寿命化改修の可否と工事内容を検討する必要がある。

鉄筋コンクリート造の場合は、コンクリートの圧縮強度、中性化の深さ、中性化の進行速度、鉄筋のかぶり厚さの計測、鉄筋の腐食状況の診断などを行う。

鉄骨造の建物の場合は、筋かいのたわみ、鉄骨腐食状況、非構造部の取付き部・2次部材の安全性の確認などを行う。

構造躯体の詳細な健全性調査			
構造	鉄筋コンクリート造	鉄骨造	木造
調査	現地目視調査及び材料試験	現地目視調査	現地目視調査
評価項目	<ul style="list-style-type: none"> * コンクリート圧縮強度 * 中性化の深さ * 中性化の進行速度 * 鉄筋のかぶり厚さの計測 * 鉄筋の腐食状況 * 屋上・外壁の漏水状況 	<ul style="list-style-type: none"> * 筋かいのたわみ * 鉄骨腐食状況 * 非構造部材の取付き部、 2次部材の安全性確認 * 屋根・外壁の漏水状況 	<ul style="list-style-type: none"> * 土台・柱・梁の腐朽 * 柱・梁の傾斜 * 床のたわみ、床鳴り * 屋根・外壁の漏水状況

出典：学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書より

2 緊急性の高い改修（防災機能の強化）の実施計画

長寿命化改修を進めながら，劣化の進行により緊急性が高い改修を優先的に実施し，防災機能を強化する必要がある。

(1) 非構造部材の耐震対策

天井・外壁・設備などの非構造部材は，大規模な地震が起こったときなどに，落下・剥落・転倒などの恐れがあるため，耐震対策を実施することにより，落下・剥落・転倒などを防止し，防災機能を強化する。



外壁改修前



外壁改修後

(2) トイレ改修

災害時に避難所としての役割を果たす学校のトイレを改修し，洋式化・乾式化を進めることにより高齢者や障がい者にも利用しやすいトイレを整備し，防災機能を強化する。

整備にあたり，小中学校においては各学校の洋式化率，児童生徒 1 人当たりの洋式便器数，給排水設備などの劣化状況等を総合的に判断し，改修を実施するトイレを選定する。



トイレ改修前



トイレ改修後

3 長寿命化のコストの見通し、長寿命化の効果 ～維持・更新の課題と今後の方針～

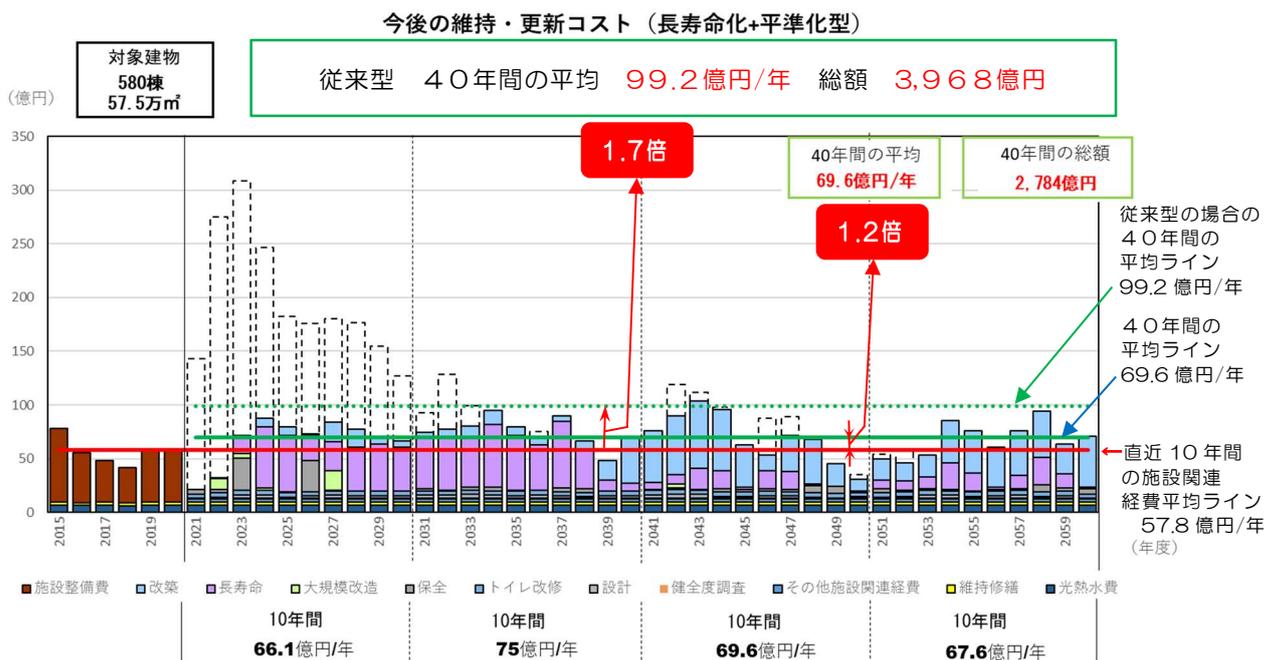
(1) コストの平準化

3章2(3)で示した長寿命化の試算では、長寿命化改修や将来的な建替え時期が集中するため、事業費の平準化を図る必要があることが示された。

そこで、外部（屋根・屋上防水や外壁）の劣化が著しいものについては、まず、予防改修により外部の改修を実施することで、雨水の侵入等による躯体の劣化の進行を抑制し、その後、改めて内部改修や設備更新を行い、長寿命化改修を先送りすることにより事業費の平準化を図る。

また、全ての建物を長寿命化改修すると、将来の建替え時期が集中してしまうため、一部の建物については、長寿命化改修を実施せずに建替え時期の前倒しを行うことにより、事業費の縮減及び平準化を図る。

さらに、今後の児童生徒数減少に伴い教室として使用しないと想定される倉庫や資料室、第2特別教室などの余裕教室面積を除き試算を行った。



この試算では、直近の10年間の費用が66.1億円/年、計画期間最後の10年間の費用が67.6億円/年となり、単純に長寿命化を行った場合（直近10年間：124億円/年、計画期間最後の10年間：133.8億円/年）よりも、当該期間の事業費が大幅に縮減され、平準化を図ることができた。

今後40年間の維持・更新に係るコストは、69.6億円/年（総額：2,784

億円)となり、従来型の場合の99.2億円/年(総額:3,968億円)より、総額で1,184億円(29.6億円/年)、約30%の縮減が見込まれる。

(2) 維持・更新の課題と今後の方針

長寿命化計画を実施し、コストを平準化しても、過去10年間の施設関連経費の1.2倍となり、児童生徒数が減少する中で施設の維持・更新コストは増加する状況から、維持・更新コストの削減が課題となる。そのため、今後においては、基本方針に掲げている小・中学校施設の適正規模・適正配置計画等の方針を始め、他施設との複合化やプールの集約化、未使用施設の減築、また民間資金の活用など様々な手法を検討し、維持・更新コストを縮減できるような総合的な方針の検討を進める必要がある。

【小中学校施設の適正規模・適正配置計画以外で維持・コストを縮減する手法の例】

ア 幼稚園の適正配置

平成29年9月に策定した「公立幼稚園のあり方について」に基づき、4歳・5歳児あわせた園児が30人に満たない集団で3年以上継続し、以後3年間の推計でも園児数の大幅な増加が見込めない場合は、地域事情に配慮を行いながら、公立幼稚園の統廃合の検討又は認定こども園への統合を検討する。

イ 市立高等学校の適正配置

令和2年6月に提言を受けた「倉敷市立高等学校教育体制等の整備について」に基づき、早急に、今後の市立高等学校の適正な学校数・学校規模等について倉敷市教育委員会としての方針決定を行う。

ウ PPP/PFI手法の活用

今後、学校施設を整備・更新する際は、「倉敷市PFI活用指針」に基づき、公共自ら施設整備等を行う従来型手法に優先して、PPP/PFI手法など民間資金や民間事業者のノウハウを活用した効率的かつ効果的な手法の導入を検討します。

エ 公民館等の他の公共施設との複合化

学校施設や公民館等をそれぞれ単体で整備するよりも、複数の公共施設等を複合施設として一体的に整備したり、既存学校施設を活用したりすることにより、地域全体の整備費用の削減や支出の平準化を図ることができることから、これらについても検討を行う。

4 その他の実施計画

(1) プール施設の整備計画

校舎等と同様に、プール施設も建替え時期を迎え、老朽化対策が必要になっているが、これらのプール施設を全て建替えた場合、多額の費用が必要になるため、長寿命化等を行うことで、施設整備費の平準化を図ることが必要である。

プール施設については、長寿命化に加えて、複数の学校で1つの学校のプールを共同使用すること、市民プールなどの学校以外の公共プールや民間プールを利用することなども有効であることから、校舎等とは別に検討していくこととする。



プール槽 改修前



プール槽 改修後



プールハウス 改修前



プールハウス 改修後



目洗い場 改修前



目洗い場 改修後

① 対象のプール施設

倉敷市立小学校63校，中学校26校，特別支援学校1校のプール施設全てを本計画の対象とする。

No	学校名	建設年月	本プール面積 (㎡)	補助プール面積 (㎡)	No	学校名	建設年月	本プール面積 (㎡)	補助プール面積 (㎡)
1	倉敷東小学校	S35.8	300	96	27	連島神亀小学校	S56.7	375	80
2	倉敷西小学校	H2.4	375	80	28	連島東小学校	H16.3	350	66
3	老松小学校	H29.3	300	48	29	連島南小学校	S62.3	375	80
4	万寿小学校	H15.3	350	80	30	連島北小学校	S50.7	300	72
5	万寿東小学校	S49.8	375	72	31	霞丘小学校	S49.9	300	75
6	大高小学校	S55.8	375	80	32	天城小学校	S57.7	375	80
7	葦高小学校	S48.7	375	73	33	味野小学校	S41.7	325	87
8	倉敷南小学校	H20.2	350	40	34	赤崎小学校	H2.5	375	80
9	中洲小学校	S56.7	375	80	35	下津井東小学校	S45.7	275	41
10	中島小学校	H6.3	375	80	36	下津井西小学校	S46.8	275	80
11	粒江小学校	S52.7	375	78	37	本荘小学校	S46.9	375	83
12	中庄小学校	H9.3	375	80	38	児島小学校	H2.4	375	80
13	帯江小学校	S62.3	375	80	39	緑丘小学校	S48.7	375	94
14	菅生小学校	H10.3	375	80	40	琴浦東小学校	S42.7	375	135
15	豊洲小学校	S63.3	375	72	41	琴浦西小学校	H1.4	375	80
16	庄小学校	S53.8	375	80	42	琴浦南小学校	S59.7	375	80
17	茶屋町小学校	S59.7	375	80	43	琴浦北小学校	S51.7	213	44
18	西阿知小学校	H12.3	350	50	44	郷内小学校	S54.7	375	80
19	第一福田小学校	S55.8	375	80	45	玉島小学校	H4.6	375	80
20	第二福田小学校	H11.3	350	60	46	上成小学校	S48.12	375	70
21	第三福田小学校	H7.3	375	80	47	乙島小学校	S48.9	375	68
22	第四福田小学校	H3.5	375	80	48	乙島東小学校	S57.7	375	80
23	第五福田小学校	H5.3	375	80	49	柏島小学校	S61.6	375	80
24	水島小学校	S42.7	325	117	50	玉島南小学校	H14.5	350	50
25	旭丘小学校	S53.4	375	78	51	長尾小学校	H19.3	300	60
26	連島西浦小学校	S46.8	300	45	52	富田小学校	S63.3	375	80

No	学校名	建設年月	本庁-ル面積 (㎡)	補助庁-ル面積 (㎡)	No	学校名	建設年月	本庁-ル面積 (㎡)	補助庁-ル面積 (㎡)
53	沙美小学校	S49.8	300	70	59	岡田小学校	S47.6	275	70
54	南浦小学校	S49.8	300	72	60	藺小学校	S60.6	250	50
55	穂井田小学校	S47.7	340	79	61	二万小学校	S59.6	250	50
56	船穂小学校	S47.5	295	150	62	箭田小学校	S61.6	250	50
57	柳井原小学校	H6.4	275	75	63	呉妹小学校	S58.6	250	50
58	川辺小学校	S62.7	250	50					

No	学校名	建設年月	本庁-ル面積 (㎡)	補助庁-ル面積 (㎡)	No	学校名	建設年月	本庁-ル面積 (㎡)	補助庁-ル面積 (㎡)
1	東中学校	S38.7	475	-	14	連島南中学校	S61.3	375	
2	西中学校	H13.3	350	-	15	味野中学校	S31.9	325	
3	南中学校	H31.2	375	-	16	下津井中学校	S45.7	375	
4	北中学校	S59.12	375	-	17	児島中学校	S51.3	375	
5	多津美中学校	S42.12	350	-	18	琴浦中学校	H3.8	375	
6	新田中学校	S60.8	375		19	郷内中学校	S44.7	375	
7	東陽中学校	S53.8	375		20	玉島東中学校	S50.3	375	
8	庄中学校	S57.8	375		21	玉島西中学校	H3.5	375	
9	倉敷第一中学校	S47.10	375		22	玉島北中学校	H8.1	375	
10	福田中学校	S63.3	375		23	黒崎中学校	R元年度解体撤去		
11	福田南中学校	S58.9	375		24	船穂中学校	S51.7	375	
12	水島中学校	S47.8	375		25	真備東中学校	S57.6	375	
13	連島中学校	S55.8	375		26	真備中学校	S45.7	375	

No	学校名	建設年月	本庁-ル面積 (㎡)	補助庁-ル面積 (㎡)
1	倉敷支援学校	H31.1	183	50

② プール整備方針

基礎的・基本的な泳力を身につけるきめ細かな指導を行うために必要な施設整備を行う。

また、防犯や安全性に配慮した施設整備を図り、生活様式の変化に対応し、プールの基本的性能の向上を図るとともに、省エネ化やバリアフリー化などの機能向上を目指す。

③ 具体的な取り組み

・南中学校

生徒数の増加に伴う校舎の建設に併せ、校舎の建設により狭くなるグラウンド面積を確保するため、老朽化により更新時期を迎えているプールを校舎の屋上に配置した。

時 期	内 容
平成27～28年度	基本・実施設計
平成29～30年度	建設工事
平成31年度	既存プール解体工事

・倉敷支援学校

老朽化したプール・給食調理場を改築し、1階に給食調理場、屋上にプールを配置することにより限られた敷地を最大限活用し、教育環境を改善・充実させた。

時 期	内 容
平成27～28年度	基本・実施設計
平成29～30年度	プール・給食場改築工事

・沙美小学校，黒崎中学校

沙美小学校のプールを改修し、黒崎中学校と共同使用することとした。

また黒崎中学校のプールは解体撤去した。

時 期	内 容
平成30年度	沙美小学校プール・給水設備改修工事
令和元年度	黒崎中学校プール解体工事

・霞丘小学校

近隣の民間プールを活用し、霞丘小学校のプールを休止した。

時 期	内 容
平成30年度～	学校プールを休止し、民間プールを利用。

・下津井西小学校

近隣の公共プール（児島マリプール）を活用し、下津井西小学校のプールを休止する。

時 期	内 容
令和2年度～	学校プールを休止し、公共プールを利用。

・琴浦東小学校，琴浦北小学校

琴浦東小学校のプールを改修したうえで、琴浦北小学校と共同使用し、琴浦北小学校のプールは解体撤去する。

時 期	内 容
令和2年度	琴浦東小学校プール改修工事
令和3年度	琴浦北小学校プール解体工事

・箭田小学校

箭田小学校敷地に隣接する高馬川堤防の拡幅（岡山県施工）に伴い、支障となる箭田小学校のプールを解体し、堤防拡幅に影響の無いように西側に移転新築します。移転新築に併せて、上屋付プールを整備することにより、老朽化で自校のプール使用が困難となっている穂井田小学校と共同使用する（将来的には近隣の小規模校のプールが老朽化した場合にも共同使用する。）。

時 期	内 容
令和2年度	基本・実施設計
令和3年度	箭田小学校プール解体工事
令和3～4年度	箭田小学校上屋付プール施設建設・グラウンド整備工事
令和5年度	穂井田小学校プール解体工事

(2) 学校給食調理場の整備方針

学校施設の中で、給食調理場は特殊な構造や機器で構成されており、学校給食衛生管理基準に基づく厳格な運営や管理が求められる場所となっている。また、大量の水や消毒のための薬品を使用するため劣化の進行が早く、給食調理場は校舎等よりも短いサイクルで更新することが必要な施設である。

本市では、学校校舎の建替え時に合わせて調理場の更新を実施してきたが、校舎の更新サイクルは調理場よりも長いため、調理場としては非常に老朽化が進んだ状態となっている。

この現状を考慮し、平成30年12月、外部学識経験者等による「倉敷市学校給食調理施設適正化検討委員会」を設置し、同委員会から「倉敷市学校給食調理場整備方針」が答申された。

この答申を受け、倉敷市教育委員会では、倉敷市内の学校給食調理場整備について、次の基本方針で進めていくこととしている。

倉敷市学校給食調理場整備に係る基本方針

- ① 原則として、現在自校方式の調理場において、食数が1,000食以上の調理場については、自校方式による更新とする。
- ② 築年数の浅いドライ方式の自校方式調理場については、学校給食衛生管理基準を満たすよう運用に努める。
- ③ 6,000食～8,000食規模の、複数の献立ラインを有する共同調理場を市内に3カ所程度設置し、安定的な給食提供ができることをめざす。
- ④ 共同調理場の整備ができるまでの期間に故障等が発生した際には、修繕での対応が必要となるが、長期にわたり給食提供が困難となる場合には、周辺の調理場の能力、立地、提供調理食数などを考慮して、当面、親子方式による給食配送を導入する。

第7章 長寿命化計画の継続的運用方針

今後、本市においても人口が減少することが見込まれる中で、学校施設を効果的、効率的に維持し、より良い教育環境を確保していくためには、この計画を継続的に運用していく必要がある。本市においては、この計画の継続的な運用を図るとともに、今後の取り組みを次のように進めていく。

1 情報基盤の整備と活用

今後も建物ごとの設備の整理や改修履歴を整理し管理していく。また、建築基準法第12条に基づく定期点検により施設の実態把握を継続し、その結果に基づく計画・評価のシミュレーション等の長期的なマネジメントを支援するシステムの構築を検討する。

2 推進体制等の整備

今回の計画作成に携わった教育企画総務課，教育施設課，学事課及び保健体育課を中心とし教育委員会全体で連携して本計画を推進する。

あわせて必要に応じ、教育長を委員長とした「学校施設長寿命化推進委員会」を開催し、情報共有を行いながら実施する。

3 フォローアップ

本計画は、現時点における学校施設の改修や建替えの優先順位を設定するものであり、今後、本市の「行革プラン」，「総合計画」の年次計画などの状況を見据え、各年次や個々の内容を精査していく。

4 今後の取り組み

今後の学校施設の長寿命化を進めていくにあたっては、教育委員会以外の市役所内の関連部署と連携を図るとともに、2015年9月に国連サミットにおいて採択された「SDGs（持続可能な開発目標）」の理念も取り入れ取り組みを進めていく。



